

鳥取県勢要覧

令和6年版



〈目 次〉

| | |
|--------------------------|----|
| 鳥取県行政区画図 | 1 |
| 利用上の注意 | 1 |
| 沿革・位置 | 2 |
| 土地・気象 | 3 |
| 人口 | 4 |
| 事業所 | 7 |
| 農林水産業 | 8 |
| 製造業 | 10 |
| 商業 | 12 |
| 観光 | 13 |
| 貿易 | 14 |
| 財政 | 15 |
| 労働・賃金 | 16 |
| 住宅 | 17 |
| 生活 | 18 |
| 県民経済計算 | 19 |
| 電気・ガス・水道 | 20 |
| 運輸 | 21 |
| 通信 | 22 |
| 教育 | 23 |
| 文化 | 24 |
| 男女共同参画 | 25 |
| N P O | 26 |
| 社会保障 | 27 |
| 健康・医療 | 28 |
| 環境 | 29 |
| 防災・安全 | 30 |
| 鳥取県の1日 | 32 |
| 全国における鳥取県 | 33 |
| 市町村勢一覧 | 34 |
| 国立・国定・県立自然公園、 世界ジオパーク | 40 |

— (表紙の写真) —

冬の大山

(平成21年度鳥取県写真コンクール
特選作品「挑む」 ©鳥取県)

標高1,729mと中国地方最高峰の大山。「伯耆富士」とも呼ばれ、日本百名山や日本百景にも選定されています。

一帯は、大山隠岐国立公園に指定されており、四季を通して美しい自然が観光客を惹きつけています。冬には、スキー・スノーボード等を楽しもうと多くの方が訪れますが、強風・豪雪もあって登山者には険しい一面も見せます。

鳥取県行政区画図

(令和6年4月1日現在)
4市、14町、1村



利用上の注意

鳥取県勢要覧は、鳥取県に関し、主として令和5年(度)または令和4年(度)の統計資料により編集しています。

統計表で「年」とあるのは暦年(1月～12月)、「年度」とあるのは会計年度(4月～翌年3月)を示し、年月日の期日は調査時点を示しています。

単位換算または四捨五入したために、表中の総数とその内訳とが一致しない場合があります。

本表に掲げた数値のうち、これまで発表した数値と異なるものがあるのは、その後修正または改定があったためです。

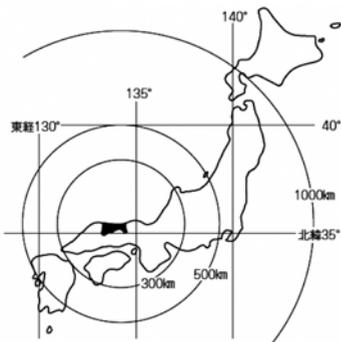
統計表中の符号の用法は、次のとおりです。

- 「0」「0.0」 単位未満のもの
- 「-」 該当数字なし
- 「…」 不詳・資料なし
- 「△」 減少・マイナス
- 「x」 数値が秘匿されているもの

統計表中の順位は原則として数値の大きい順につけています。数字が小さい順につけているものについては、「*」印を付けています。

沿革・位置

鳥取県の位置



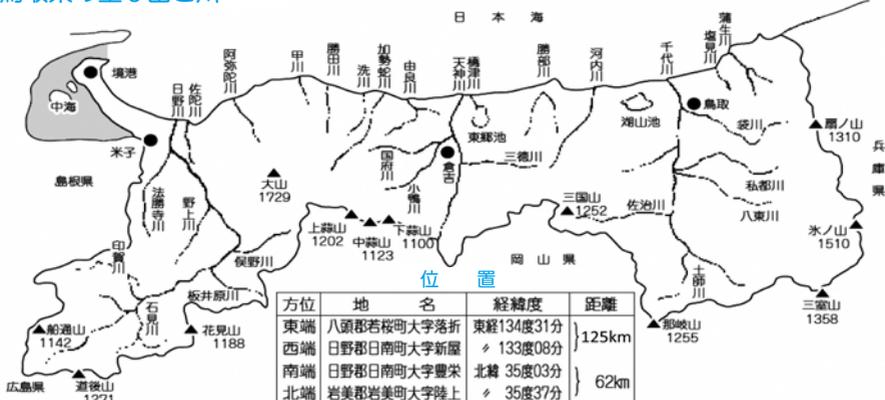
古代、鳥取平野には湖や沼が多く、水鳥などがたくさんいて、この鳥を取ることを仕事にしていた鳥取部（とりべ：部は職業集団の名称）が住んでいたことから、この辺りを鳥取と呼ぶようになったということです。

江戸時代には、因幡、伯耆の二国を合わせた鳥取藩を池田氏が治め、鳥取城を居城としていました。

明治になり、廃藩置県（明治4年）で鳥取藩から鳥取県になりましたが、明治9年、島根県に合併されました。

しかし、明治14年、再び鳥取県が分立・再置され、今日に至っています。

鳥取県的主要な山と川



鳥取県の変遷

| 年月日 | 因幡国 | 伯耆国 | 隠岐国 |
|-------------------|-------------------------------------|-----|-------|
| 明治元年 (14郡) | 鳥取藩 | | 松江藩管理 |
| 明治4年7月14日 (廃藩置県) | 鳥取県 | | 浜田県管理 |
| 明治4年12月17日 | 鳥取県 | | |
| 明治9年8月21日 | 合併により島根県 | | |
| 明治14年9月12日 | 鳥取県 (再置) | | |
| 明治22年10月1日 | 鳥取市設置 | | 島根県 |
| 明治29年4月1日 (1市6郡) | 鳥取市 岩美郡 八頭郡 気高郡 東伯郡 西伯郡 日野郡 | | |
| 昭和2年4月1日 | 米子市設置 | | |
| 昭和28年10月1日 | 倉吉市設置 | | |
| 昭和31年4月1日 | 境港市設置 | | |
| 平成16年11月1日 (4市5郡) | 鳥取市 米子市 倉吉市 境港市 岩美郡 八頭郡 東伯郡 西伯郡 日野郡 | | |
| 現在 | ※気高郡消滅 (鳥取市との合併により) | | |

(土 地)

令和5年4月1日現在の本県の総面積は3,507km²で、全国の0.9%を占めており、都道府県別では41番目となっています。これを土地利用状況別に見ると、森林が全体の73.9%を占めています。

資料 国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」
県まちづくり課

(気 象)

令和5年は、一年を通して月平均気温が平年を上回り、暖かい日の多い年となりました。特に8月の平均気温は、鳥取・米子とも、統計を開始した昭和18年以降で最高を記録しました。

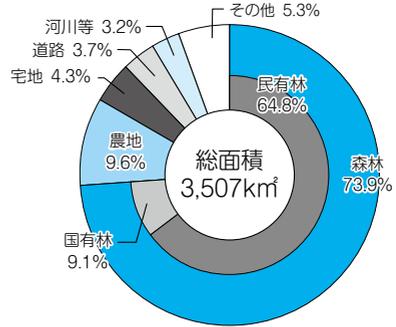
一方、降水量については、春先に鳥取・米子とも平年よりかなり多くなったほか、鳥取では8月15日に台風7号の影響で日降水量が225.5mmと過去最多を記録しました。

資料 鳥取地方気象台「鳥取県の気象」

気象に関する主な指標

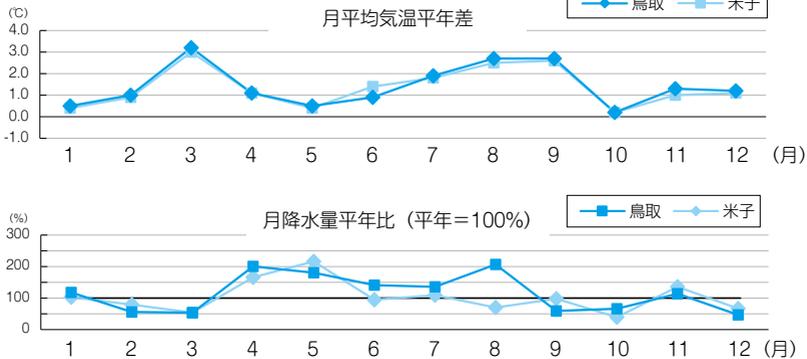
| 指 標 名 | R 5 | 平 年 |
|--------------|-----------|-----------|
| 平均気温 (鳥取市) | 16.6℃ | 15.2℃ |
| 年間日照時間 (鳥取市) | 1,936.3時間 | 1,669.9時間 |
| 年間降水量 (鳥取市) | 2,058.5mm | 1,931.3mm |

土地利用現況 (令和4年度)



資料 県まちづくり課

気象経過図 (令和5年)



※平年とは、30年間(1991～2020年)の平均値を用い、西暦年の1位の数字が1になる10年ごとに更新される。

鳥取・米子の気象

| 区分・年次 | 気温 (℃) | | | 降水量 (mm) | | 日照時間 (時間) | 最深積雪 (cm) | 現象日数 | | | |
|-------------|--------|--------|--------|----------|---------|-----------|-----------|------|----|---|-----|
| | 平均 | 最高 (極) | 最低 (極) | 合計 | 最大日量 | | | 雪 | 霧 | 雷 | |
| 鳥取地方気象台 | 令和3年 | 15.9 | 39.2 | -5.4 | 2,188.0 | 204.0 | 1,785.5 | 28 | 42 | 1 | 57 |
| | 4年 | 15.7 | 38.3 | -3.6 | 1,534.5 | 79.0 | 1,793.1 | 41 | 55 | 4 | 51 |
| | 5年 | 16.6 | 38.6 | -5.2 | 2,058.5 | 225.5 | 1,936.3 | 38 | 31 | 5 | 65 |
| 米子特別地域気象観測所 | 令和3年 | 16.0 | 37.3 | -4.2 | 1,928.0 | 162.0 | 1,893.6 | 34 | 37 | 0 | ... |
| | 4年 | 15.9 | 38.9 | -2.6 | 1,362.0 | 84.0 | 1,907.5 | 17 | 44 | 1 | ... |
| | 5年 | 16.7 | 38.2 | -3.9 | 1,769.0 | 109.0 | 1,912.5 | 44 | 36 | 5 | ... |

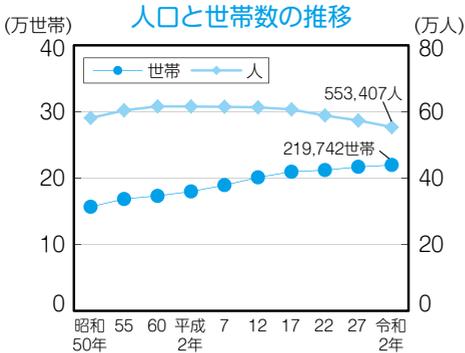
※最深積雪と現象日数(雪)は、前年8月より当年7月までの集計。

資料 気象庁「過去の気象データ」

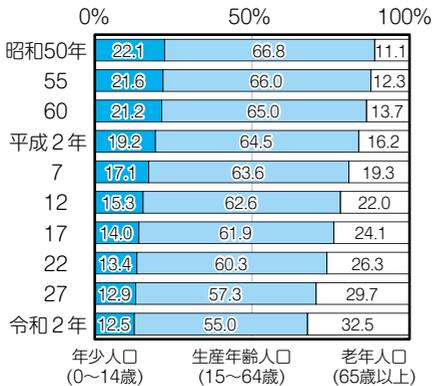
人口に関する主な指標

| 指標名 | 鳥取県 | 全国 | 年次 |
|----------------------------|--------|--------|-----|
| 人口密度(1km ² 当たり) | 157.8人 | 338.2人 | R 2 |
| 老年人口割合(65歳以上) | 32.5% | 28.7% | R 2 |
| 人口増加率(H27年度比) | △ 3.5% | △ 0.7% | R 2 |

資料 総務省「令和2年国勢調査」



年齢3区分別人口割合

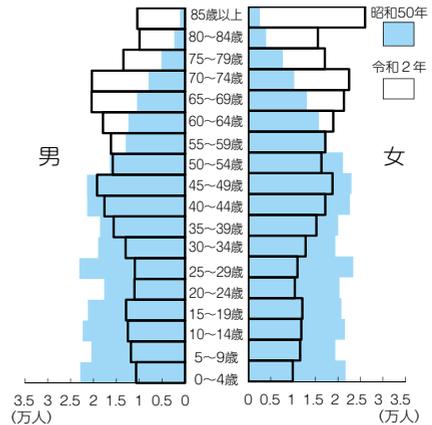


(人口)

令和2年国勢調査によると、本県の人口は553,407人、総世帯数は219,742世帯で、平成27年に比べ、人口は20,034人の減少、総世帯数は2,848世帯の増加となっており、令和2年の1世帯あたりの人員は2.44人で、平成27年に比べ、0.13人の減少となっています。

年齢3区分別人口割合の推移を見ると、年少人口(0~14歳)割合は低下する一方、老年人口(65歳以上)割合は上昇しています。

鳥取県の人口ピラミッド



人口及び世帯数(各年10月1日)

| 年次 | 世帯数(総世帯) | 人口 | | | 前回に対する人口増減 | 1世帯当たり人員(一般世帯) | 人口密度(1km ² 当たり) | |
|-------|----------|---------|---------|---------|------------|----------------|----------------------------|-------|
| | | 総数 | 男 | 女 | | | | |
| 平成12年 | 201,067 | 613,289 | 293,403 | 319,886 | △ 1,640 | △ 0.3 | 3.00 | 174.9 |
| 17 | 209,541 | 607,012 | 290,190 | 316,822 | △ 6,277 | △ 1.0 | 2.83 | 173.1 |
| 22 | 211,964 | 588,667 | 280,701 | 307,966 | △ 18,345 | △ 3.0 | 2.71 | 167.8 |
| 27 | 216,894 | 573,441 | 273,705 | 299,736 | △ 15,226 | △ 2.6 | 2.57 | 163.5 |
| 令和2年 | 219,742 | 553,407 | 264,432 | 288,975 | △ 20,034 | △ 3.5 | 2.44 | 157.8 |

資料 総務省「国勢調査」

（世帯）

令和2年国勢調査によると、世帯人員別一般世帯数の割合では、1人世帯及び2人世帯の合計が全体の6割を超えています。

また、家族類型別一般世帯では、単独世帯の割合が上昇傾向で推移する一方、三世帯同居世帯の割合は低下しています。

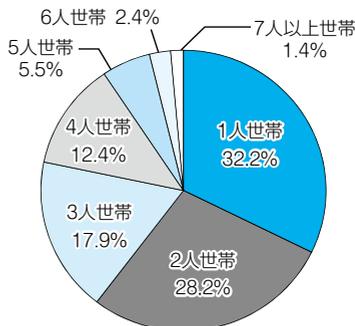
（未婚率）

昭和50年から令和2年までの年齢階級別未婚率の推移を見ると、男性・女性とも各年齢階級において上昇しています。昭和50年に比べ、女性の25～29歳では40.2ポイントの上昇、男性の30～34歳では38.1ポイントの上昇となっています。

世帯に関する指標

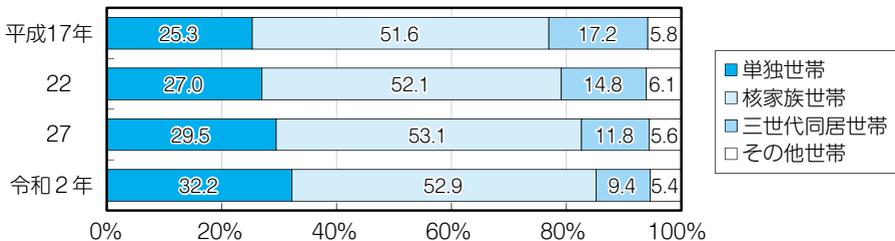
| 指標名 | 鳥取県 | 全国 | 年次 |
|---------------------|-------|-------|-----|
| 1人世帯当たり人員（一般世帯） | 2.44人 | 2.21人 | R 2 |
| 核家族世帯割合（一般世帯に占める割合） | 52.9% | 54.1% | R 2 |

世帯人員別一般世帯数の割合

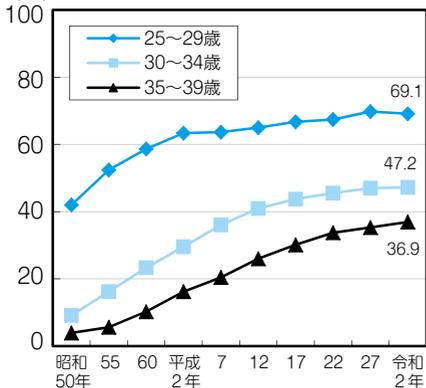


資料 総務省「令和2年国勢調査」

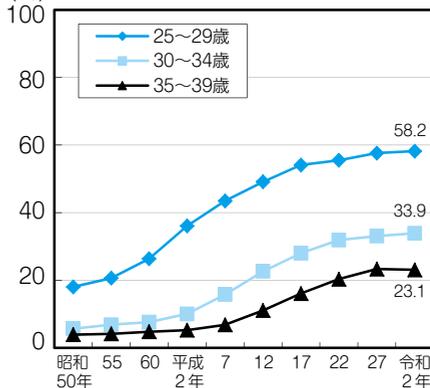
家族類型別一般世帯数割合の推移



年齢階級別未婚率（男性）



年齢階級別未婚率（女性）



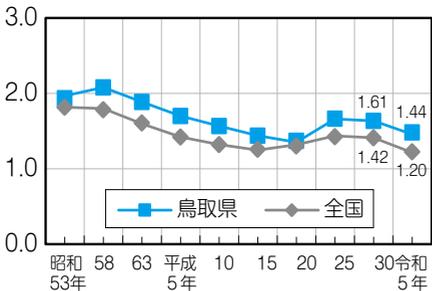
資料 総務省「国勢調査」

出生・死亡率の指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|------------------|-------|----|-------|-----|
| 出生率 (人口千人当たり) | 6.13 | 16 | 6.00 | R 5 |
| 死亡率 (人口千人当たり) | 15.58 | 32 | 13.00 | R 5 |
| *合計特殊出生率 | 1.44 | 9 | 1.20 | R 5 |

資料 厚生労働省「人口動態調査」

合計特殊出生率の推移



資料 厚生労働省「人口動態調査」

※「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した値である。

合計特殊出生率

$$= \left(\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \left(\frac{15歳から}{49歳までの合計} \right) \right)$$

これは、年齢構造の影響を除いた出生率の水準を示す指標であり、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当する。

(人口動態)

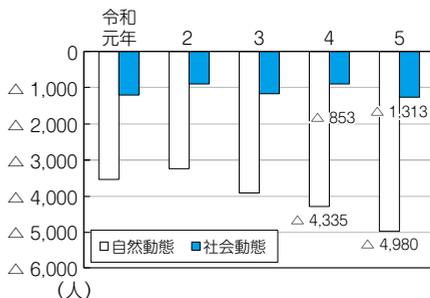
鳥取県人口移動調査によると、令和5年の出生数は3,316人、死亡数は8,296人で、その結果、自然動態は4,980人の減少となりました。

また、県外からの転入者数は9,803人、県外への転出者数は11,116人で、その結果、社会動態は1,313人の減少となりました。

この結果、令和5年の人口動態は、6,293人の減少となり、前年(5,188人の減少)と比べ、減少幅が拡大しました。

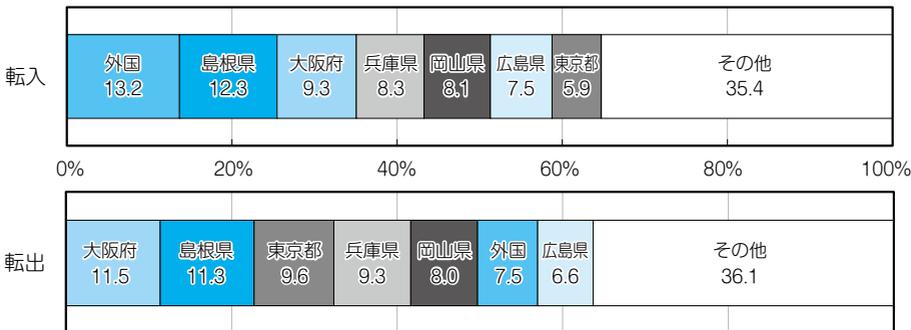
また、人口動態調査による合計特殊出生率を見ると、鳥取県は全国の水準を上回っているものの、直近の令和5年には前年より大きく落ち込みました。

人口動態の推移



資料 県統計課「鳥取県人口移動調査」

県外移動者の前住地・転出先割合
(令和5年1月1日～令和5年12月31日)



資料 県統計課「令和4年鳥取県人口移動調査」

（事業所）

令和3年の民営事業所数は24,242事業所、従業者数は230,055人となっています。

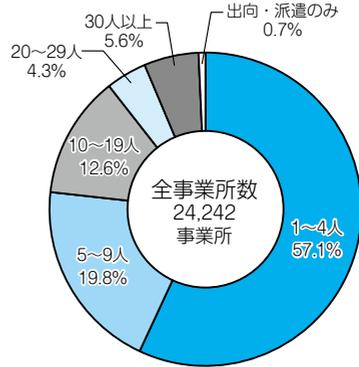
従業者規模別で見ると、1～4人の事業所が半数以上を占めています。

また、産業別割合を見ると、事業所数は「卸売業、小売業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」の順となっており、従業者数では「卸売業、小売業」「医療、福祉」「製造業」の順となっています。

事業所に関する主な指標

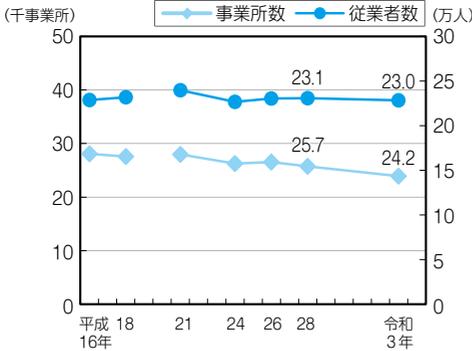
| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|-------------------|--------|----|--------|-----|
| 事業所数 (人口千人当たり) | 44.2 | 26 | 41.1 | R 3 |
| 第2次産業事業所割合 | 15.22% | 41 | 17.45% | R 3 |
| 第3次産業事業所割合 | 82.98% | 9 | 81.73% | R 3 |

従業者規模別の事業所数割合 (令和3年)



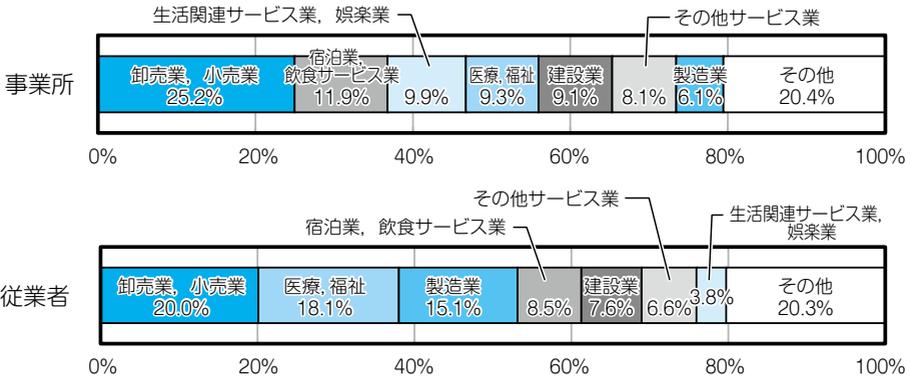
資料 総務省・経済産業省
「令和3年経済センサス活動調査」

事業所数と従業者数の推移



資料 平成18年まで：総務省「事業所・企業統計調査」
平成21年以降：総務省・経済産業省「経済センサス」

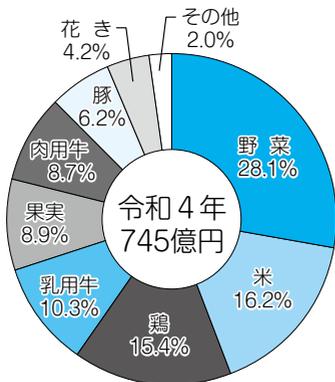
事業所数・従業者数の産業別割合 (令和3年)



資料 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査」

農林水産業

農業産出額の構成比



資料 農林水産省「令和4年生産農業所得統計」

(農業)

令和4年の農業産出額の構成比を見ると、「野菜」が最大となっています。

特産物の収穫量を見ると、「日本なし」は11,700tで全国5位(令和5年)、「すいか」は18,400tで4位(同)、「らっきょう」は2,300tで1位(令和4年)となっています。

畜産では、ブロイラーの飼養頭羽数が増加傾向となっています。

農業に関する指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|--------|-------|----|----------|----|
| 農業産出額 | 745億円 | 36 | 90,147億円 | R4 |
| 農家世帯割合 | 9.71% | 3 | 2.96% | R2 |

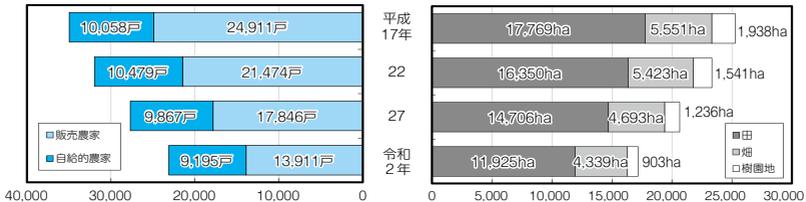
資料 農林水産省「農林業センサス」「生産農業所得統計」
総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

日本なし・すいか・らっきょうの収穫量



※「日本なし」及び「すいか」は第一報。資料 農林水産省「令和5年産作物統計調査」、「令和4年産地域特産野菜生産状況調査」

農家数及び経営耕地面積の推移



資料 農林水産省「農林業センサス」 ※経営耕地面積について平成27年までは販売農家、令和2年は個人経営体が対象

家畜販売経営体数と飼養頭羽数の推移

単位: 頭・羽

| 年次 | 牛 | | 豚 | | 採卵鶏 | | ブロイラー | |
|-------|------|--------|------|--------|------|---------|-------|-----------|
| | 経営体数 | 頭数 | 経営体数 | 頭数 | 経営体数 | 羽数 | 経営体数 | 羽数 |
| 平成17年 | 788 | 25,716 | 40 | 18,107 | 29 | 91,624 | 23 | 2,108,170 |
| 22 | 557 | 20,990 | 35 | 71,915 | 17 | 468,281 | 14 | 4,668,608 |
| 27 | 437 | 20,300 | 31 | 76,799 | 19 | 586,962 | 12 | 5,195,603 |
| 令和2年 | 322 | 24,971 | 12 | 16,807 | 15 | 470,166 | 12 | 8,992,151 |

資料 農林水産省「農林業センサス」 ※牛は乳用牛と肉用牛を合わせた数

(林業)

平成25年以降の素材生産量の推移を見ると、増加傾向から近年やや足踏み状態となっていました。令和4年には前年を大きく上回りました。

ただし、林業産出額は前年(38.7億円)を下回りました。

(水産業)

令和4年の海面漁業漁獲量は82,290tで、前年(85,111t)に比べ減少しています。

魚種別に見ると、引き続き、「いわし類」が最大の割合となっています。

海面漁業産出額は198億円となり、前年(179億円)から増加しています。割合としては「すわいがに」が最も多くを占めています。

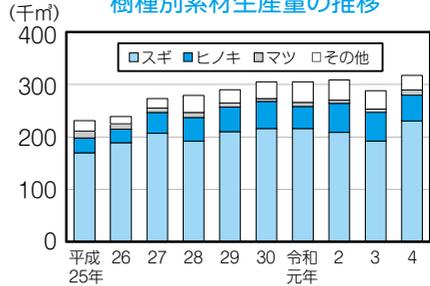
林業・水産業に関する指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|---------|--------|----|-----------|-----|
| 林業産出額 | 310千万円 | 34 | 50,998千万円 | R 4 |
| 海面漁業産出額 | 198億円 | 11 | 9,136億円 | R 4 |

資料 農林水産省「令和4年林業産出額」「令和4年漁業産出額」

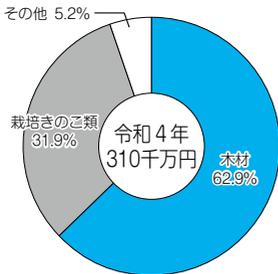
※いずれも全国は都道府県表の数値

樹種別素材生産量の推移



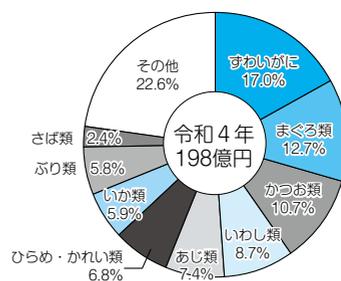
資料 県林政企画課「鳥取県林業統計」

林業産出額の構成比



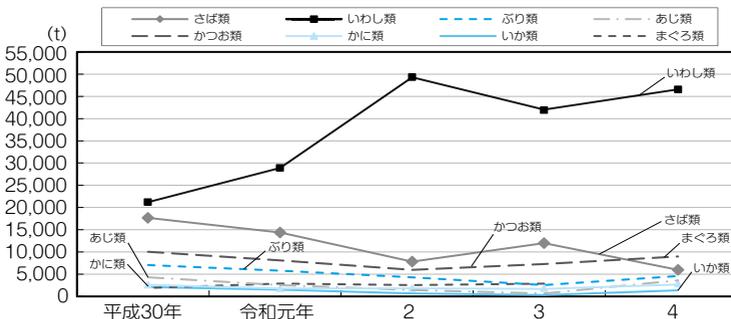
資料 農林水産省「令和4年林業産出額」

海面漁業産出額の魚種別割合



資料 農林水産省「令和4年漁業産出額」

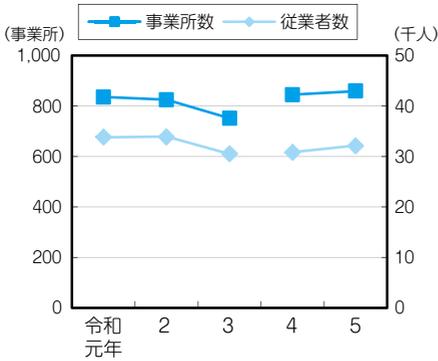
主要魚種別漁獲量の推移



資料 農林水産省「海面漁業生産統計調査」

製造業

事業所数・従業者数の推移

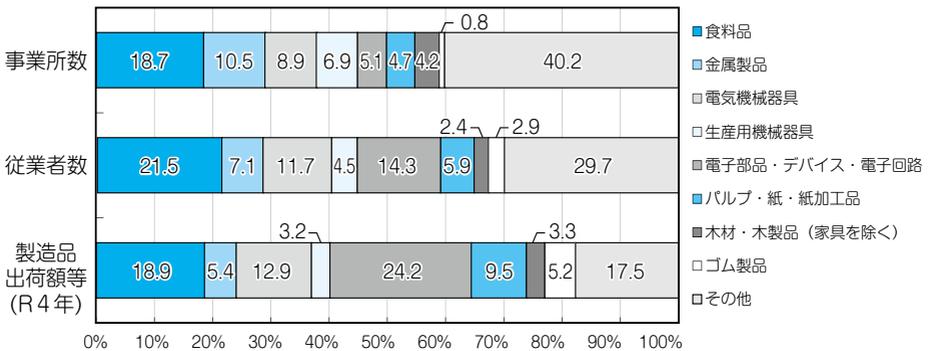


(製造業)

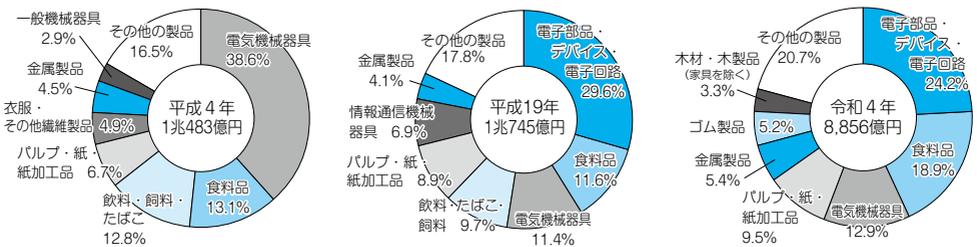
令和5年の製造業の事業所数は856事業所、従業者数は31,770人となり、いずれも前年よりやや増加しました。

製造品出荷額等の構成比の変化を見ると、平成19年と令和4年は「電子部品・デバイス・電子回路」が最大となっています。近年は「食料品」の構成比も大きくなっています。

産業別事業所数、従業者数、製造品出荷額等の構成比 (令和5年)



産業別製造品出荷額等の構成比の変化



※平成4年の「電気機械器具」は、平成19年以降の「電子部品・デバイス・電子回路」及び「情報通信機械器具」も含まれる。令和3年以前は従業者4人以上の事業所。令和4年以降は個人経営の事業所を除く数値。

資料 経済産業省「工業統計調査」

総務省・経済産業省「経済センサス」「経済構造実態調査」

(鉱工業指数)

令和5年の鉱工業指数（平成27年＝100）は、生産指数が92.7、出荷指数が96.5、在庫指数（年末）は124.4となっています。

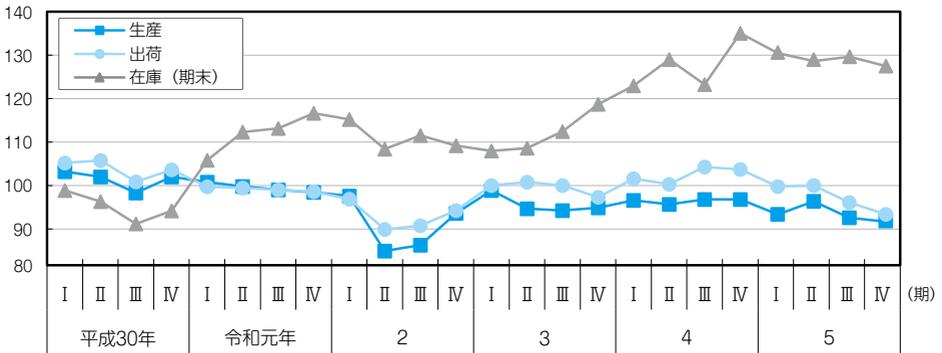
このうち、生産指数を業種別に見ると、前年と比べて、「汎用・生産用・業務用機械工業」、「食料品・たばこ工業」などの業種で上昇しましたが、「電子部品・デバイス工業」、「窯業・土石製品工業」、「ゴム製品工業」など多くの業種で低下しました。

製造業に関する指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|---------------------|-------------|----|-----------------|-----|
| 製造品出荷額等 | 8,856億円 | 45 | 361兆 7,749億円 | R 4 |
| 付加価値額 (従業者1人当たり) | 7,730 千円 | 46 | 14,091 千円 | R 5 |

資料 総務省・経済産業省「経済構造実態調査」
※個人経営の事業所を除く数値。

鉱工業指数の推移



※生産及び出荷は四半期平均、在庫は四半期末の数値（季節調整済）。

資料 県統計課「鳥取県鉱工業指数」

業種別鉱工業生産・出荷・在庫指数

| 業種 | 生産 | | | 出荷 | | | 在庫 | | |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | R3 | R4 | R5 | R3 | R4 | R5 | R3 | R4 | R5 |
| 鉱工業 | 94.8 | 95.3 | 92.7 | 98.6 | 101.5 | 96.5 | 116.1 | 132.7 | 124.4 |
| 鉄鋼・非鉄金属工業 | 93.8 | 89.9 | 81.3 | 98.0 | 91.9 | 84.6 | 120.1 | 117.3 | 117.5 |
| 金属製品工業 | 86.6 | 91.8 | 84.6 | 89.7 | 97.8 | 94.7 | 86.5 | 125.0 | 87.4 |
| 汎用・生産用・業務用機械工業 | 93.9 | 76.7 | 87.0 | 92.9 | 77.3 | 78.6 | 70.3 | 69.5 | 86.8 |
| 電子部品・デバイス工業 | 93.5 | 95.5 | 75.5 | 92.9 | 95.7 | 79.5 | 172.7 | 215.7 | 179.6 |
| 電気・情報通信機械工業 | 78.7 | 78.1 | 83.7 | 104.1 | 116.7 | 120.6 | 99.2 | 76.5 | 125.2 |
| 輸送機械工業 | 121.4 | 116.9 | 119.1 | 119.2 | 113.7 | 115.4 | × | × | × |
| 窯業・土石製品工業 | 78.5 | 78.9 | 66.6 | 78.3 | 79.7 | 68.6 | 76.2 | 69.9 | 59.6 |
| プラスチック製品工業 | 236.5 | 237.4 | 235.0 | 238.0 | 238.1 | 233.3 | 113.7 | 114.1 | 106.8 |
| パルプ・紙・紙加工品工業 | 98.0 | 102.1 | 100.4 | 84.9 | 89.3 | 86.8 | 99.9 | 95.0 | 110.4 |
| 食料品・たばこ工業 | 90.6 | 95.8 | 101.4 | 101.2 | 108.8 | 101.9 | 53.2 | 60.1 | 60.8 |
| 繊維工業 | 76.2 | 77.2 | 76.9 | 77.6 | 75.1 | 78.3 | 55.2 | 103.0 | 59.7 |
| 木材・木製品工業 | 103.0 | 90.2 | 90.9 | 103.2 | 91.0 | 90.7 | × | × | × |
| ゴム製品工業 | 86.6 | 74.1 | 62.6 | 82.5 | 69.4 | 67.0 | 198.2 | 195.6 | 174.5 |
| その他工業 | 49.9 | 60.0 | 67.4 | 50.7 | 54.8 | 65.4 | — | — | — |

※生産及び出荷は年平均、在庫は年末の数値。

資料 県統計課「鳥取県鉱工業指数」

商業に関する指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|-------------------------------|--------------|----|--------------|-----|
| 卸売業事業所数 (人口千人当たり) | 2.15 事業所 | 29 | 2.13 事業所 | R 3 |
| 小売業事業所数 (人口千人当たり) | 7.64 事業所 | 18 | 6.02 事業所 | R 3 |
| 小売業の年間 商品販売額 (従業者1人当たり) | 19,641 千円 | 21 | 20,613 千円 | R 2 |

資料 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス」
総務省「人口推計年報」

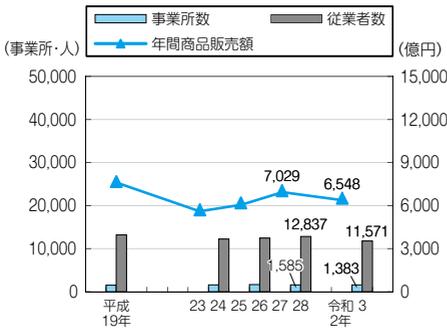
(商業)

令和3年経済センサスー活動調査によると、卸売業の事業所数は1,383事業所、従業者数は11,571人になっています。また、業種別商品販売額では「農畜産物・水産物卸売業」の占める割合が最も大きくなっています。

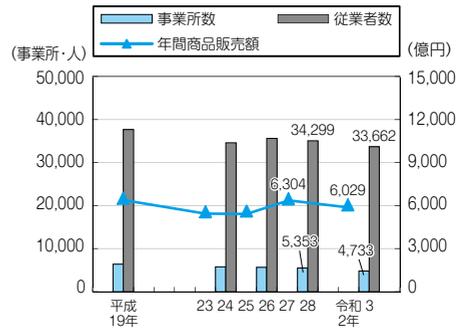
一方、小売業の事業所数は、4,733事業所、従業者数は33,662人となっています。また、業種別商品販売額では「各種食料品小売業」の占める割合が最も大きくなっています。

商業における事業所数・従業者数・年間商品販売額の推移

卸売業



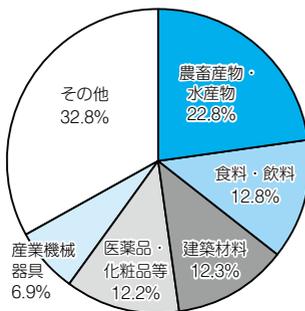
小売業



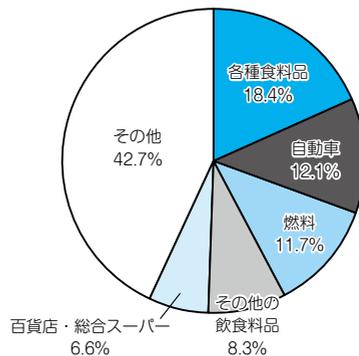
資料 平成19年、平成26年は経済産業省「商業統計調査」、平成24年、平成28年、令和3年は総務省・経済産業省「経済センサス」

業種別年間商品販売額構成比（令和3年）

卸売業



小売業



資料 総務省・経済産業省「令和3年経済センサスー活動調査」

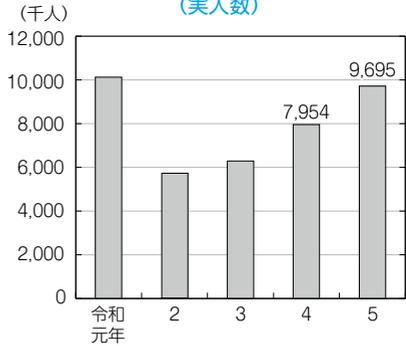
（観光）

観光客入込動態調査によると、令和5年の観光入込客数は9,695千人（実人数）でした。コロナ禍以降、回復傾向にあります。

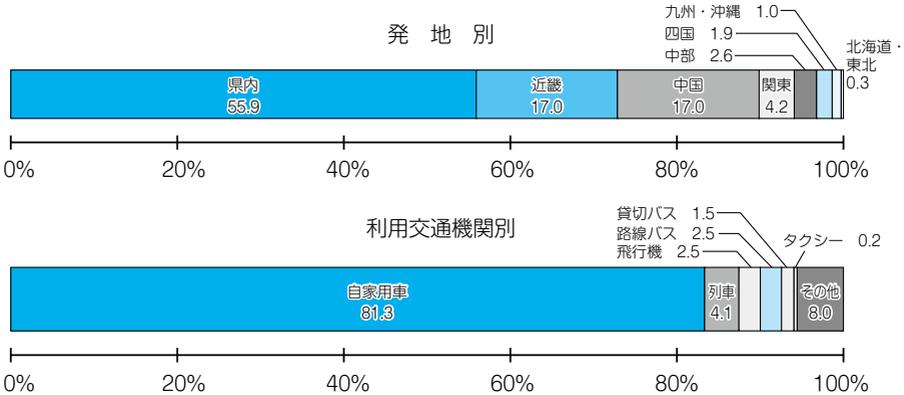
発地別に見ると、県内観光客の占める割合が55.9%であるほか、近畿・中国地方は17.0%となっています。

地域別入込客数では、「鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺」が3,109千人で最も多く、次いで「米子・皆生温泉周辺」が1,198千人となっています。

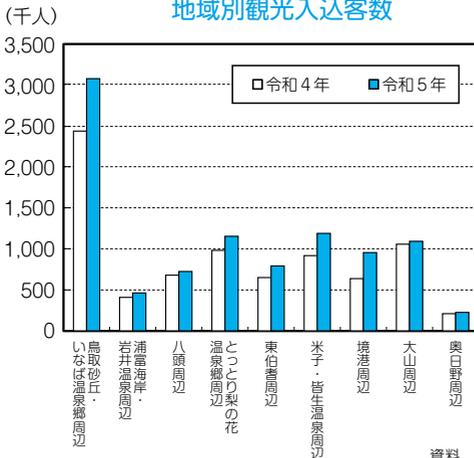
観光入込客数の推移
（実人数）



観光入込客数の構成比（令和5年）



地域別観光入込客数

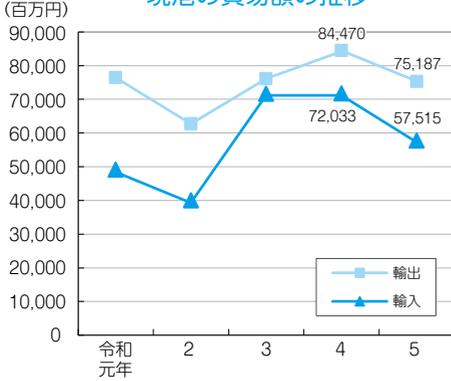


| 広域エリア名 | 観光入込客数(千人) | |
|---------------|------------|-------|
| | 令和4年 | 令和5年 |
| 鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺 | 2,433 | 3,109 |
| 浦富海岸・岩井温泉周辺 | 396 | 449 |
| 八頭周辺 | 678 | 727 |
| とっとり梨の花温泉郷周辺 | 973 | 1,153 |
| 東伯耆周辺 | 639 | 794 |
| 米子・皆生温泉周辺 | 926 | 1,198 |
| 境港周辺 | 640 | 952 |
| 大山周辺 | 1,056 | 1,079 |
| 奥日野周辺 | 213 | 234 |

資料 すべて 県観光戦略課・統計課「令和5年観光客入込動態調査」

貿易

境港の貿易額の推移



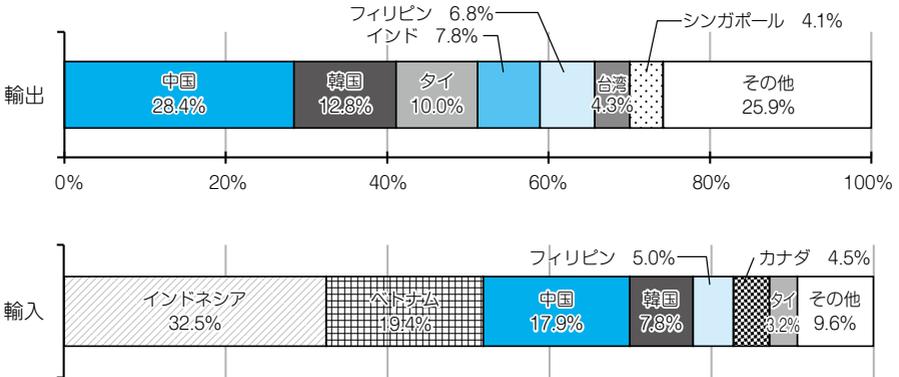
(貿易)

境港（米子鬼太郎空港を含む）の貿易額を見ると、令和5年は前年に比べて輸入・輸出ともに大きく減少しています。

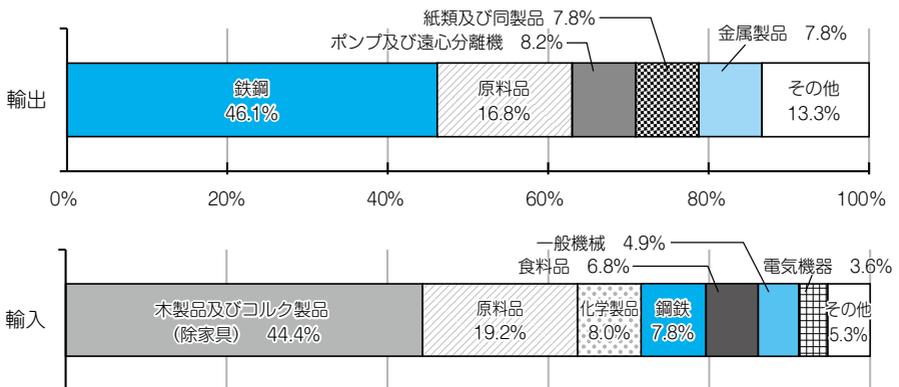
また、国別貿易額の割合を見ると、輸出では中国、輸入ではインドネシアの占める割合が最も大きくなっています。

さらに、品目別貿易額の割合を見ると、輸出では「鉄鋼」が、輸入では「木製品及びコルク製品（除家具）」が半分近くを占めています。

境港の国別貿易額の割合（令和5年）



境港の品目別貿易額の割合（令和5年）



資料 すべて 神戸税関「貿易統計」

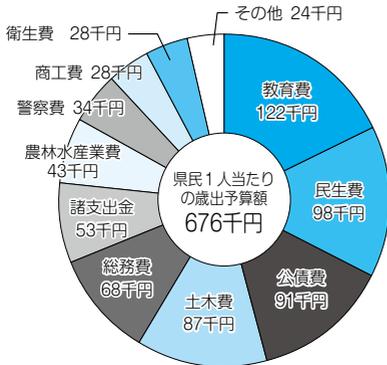
（県一般会計）

令和6年度の鳥取県の一般会計当初歳出予算額は3,605億円となっており、県民1人当たり676千円となっています。これを目的別に見ると、「教育費」「民生費」「公債費」の順となっています。

また、一般会計決算額は、平成30年度以降は増加傾向にありましたが、令和5年度は前年度に比べて歳入・歳出のどちらも減少しています。

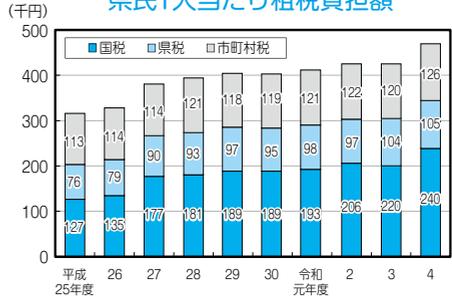
県債現在高は3年連続で減少しました。

県民1人当たりの歳出予算額
（令和6年度当初予算）



※令和6年度一般会計当初歳出予算額を令和6年4月1日現在の県推計人口（532,899人）で除したもの。

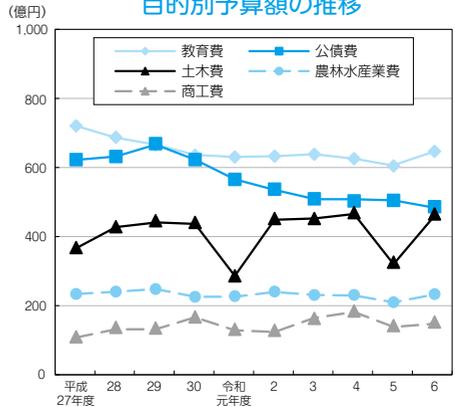
県民1人当たり租税負担額



※令和4年度各租税額を令和4年10月1日現在の県推計人口（543,615人）で除したもの。

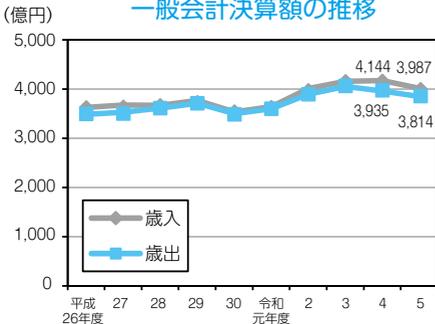
資料 国税庁「統計情報」、県税務課「税務統計書」

目的別予算額の推移



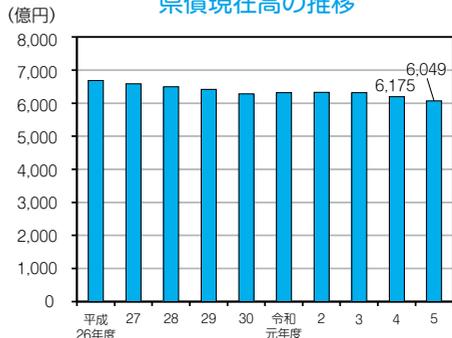
資料 県財政課「当初予算案の概要・分析」

一般会計決算額の推移



資料 県財政課「一般会計決算」

県債現在高の推移



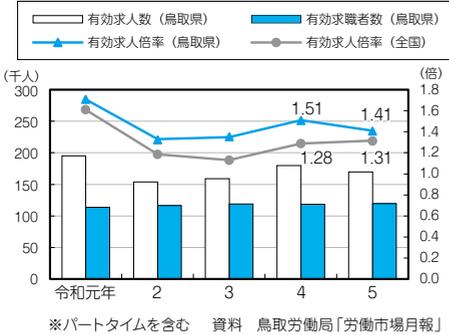
※一般会計ベース 資料 県財政課「県債現在高」

労働・賃金

労働に関する主な指標

| 指標名 | 鳥取県 | 全国 | 年次 |
|--------------|------|------|-----|
| 有効求人倍率 | 1.41 | 1.31 | R 5 |
| パートタイム有効求人倍率 | 1.31 | 1.31 | R 5 |

求人・求職指標の推移



(労働)

令和5年平均の有効求人倍率は、前年と比べて、全国では0.03ポイント上昇し、本県では0.10ポイント減少しています。

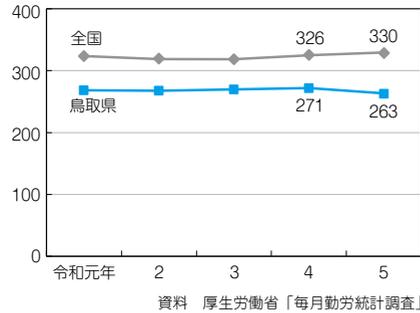
また、令和5年平均のパートタイム労働者比率は、前年より6ポイント上昇し、全国平均と同率の32.2%になりました。

(賃金)

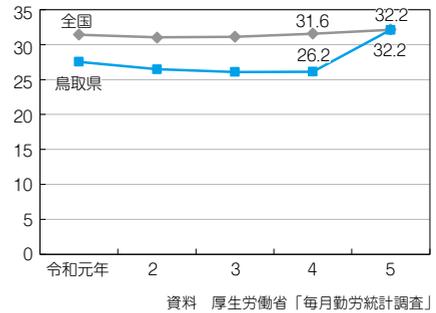
令和5年の常用労働者1人平均月間現金給与総額は、前年と比べて本県では減少しました。

産業別に見ると、前年と比べて、「建設業」「学術研究等」などが増加し、「卸売業、小売業」で大きく減少しています。

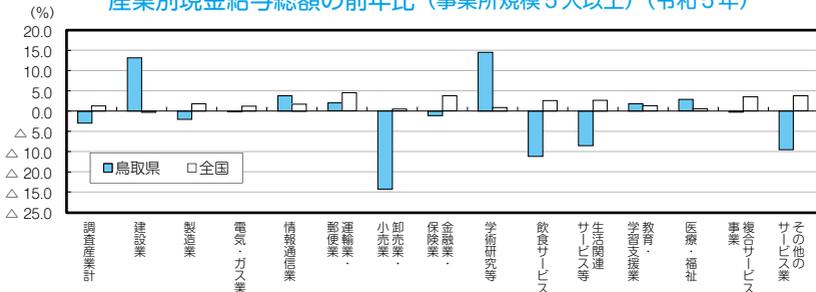
常用労働者1人平均月間現金給与総額 (事業所規模5人以上)



パートタイム労働者比率の推移 (事業所規模5人以上)



産業別現金給与総額の前年比 (事業所規模5人以上) (令和5年)



(住 宅)

住宅・土地統計調査によると、空き家率は上昇傾向にあります。

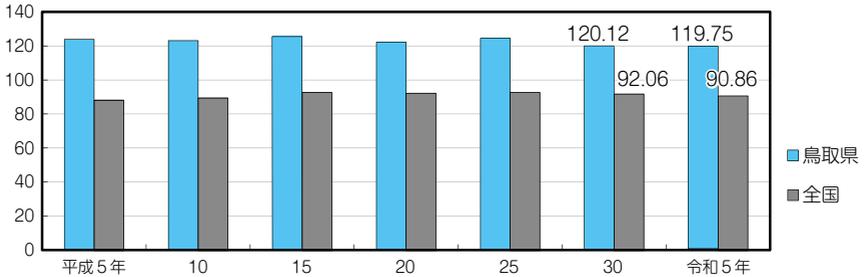
また、建築着工統計調査による利用関係別新設住宅着工戸数を見ると、前年に比べて分譲住宅が大きく増加しましたが、持家や賃家の減少により、新設住宅全体の増加にはつながりませんでした。

住宅に関する主な指標

| 指 標 名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|---------------------|--------|----|--------|-----|
| 持ち家比率 | 69.2% | 20 | 61.4% | R 2 |
| 持ち家延べ面積 (1世帯当たり) | 150.3㎡ | 8 | 119.1㎡ | R 2 |

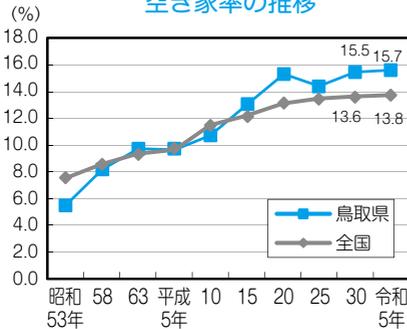
資料 総務省「令和2年国勢調査」

1 住宅当たり延べ面積の推移 (専用住宅)



資料 総務省「住宅・土地統計調査」

空き家率の推移



資料 総務省「住宅・土地統計調査」

新設住宅着工戸数の推移



資料 国土交通省「建築着工統計調査」

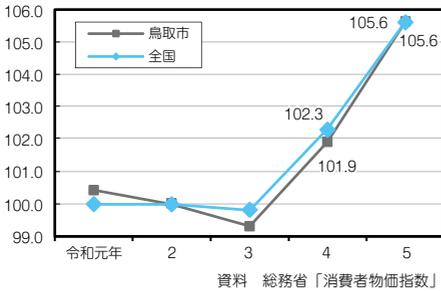
利用関係別新設住宅着工戸数

単位：戸・㎡

| 年 次 | 総 数 | | 持 家 | | 賃 家 | | 給与住宅 | | 分譲住宅 | |
|------|-------|---------|-------|---------|-----|--------|------|-------|------|--------|
| | 戸数 | 床面積 | 戸数 | 床面積 | 戸数 | 床面積 | 戸数 | 床面積 | 戸数 | 床面積 |
| 令和元年 | 2,616 | 260,646 | 1,647 | 198,910 | 678 | 33,762 | 15 | 1,459 | 276 | 26,515 |
| 2 | 2,511 | 239,747 | 1,496 | 176,066 | 682 | 31,679 | 9 | 1,286 | 324 | 30,716 |
| 3 | 2,702 | 257,700 | 1,680 | 197,480 | 692 | 32,412 | 5 | 682 | 325 | 27,126 |
| 4 | 2,638 | 244,219 | 1,535 | 174,607 | 844 | 42,814 | 7 | 1,048 | 252 | 25,750 |
| 5 | 2,412 | 219,586 | 1,275 | 143,025 | 607 | 30,592 | 41 | 2,203 | 489 | 43,766 |

資料 国土交通省「建築着工統計調査」

消費者物価指数（総合）



（消費者物価指数）

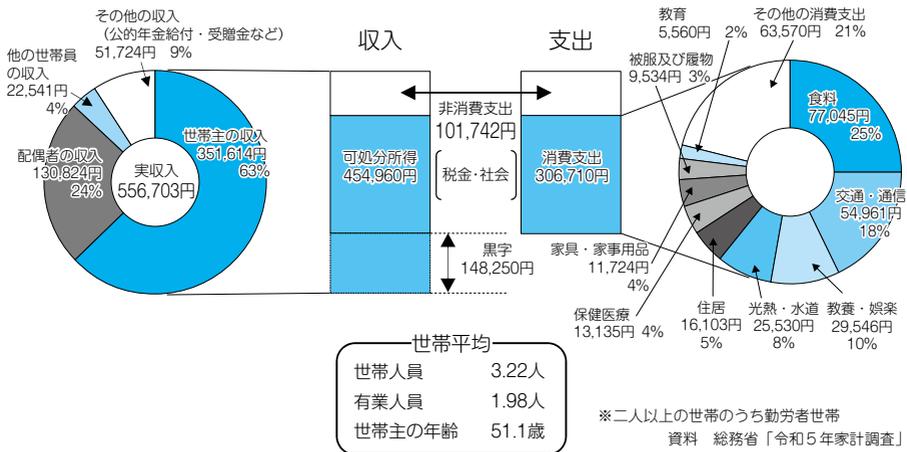
消費者物価指数（令和2年＝100）を見ると、令和5年平均の鳥取市の総合指数は前年に比べ3.7ポイント上昇し、2年連続の大幅上昇となりました。

（家計）

令和5年の家計調査によると、鳥取市の勤労者1世帯当たり月平均可処分所得は454,960円となっています。

一方、消費支出を見ると、306,710円となっており、その内訳は上位から「食料」「交通・通信」「教養・娯楽」の順となっています。

令和5年平均1世帯当たり1か月間の収支（鳥取市）



主要家計指標（鳥取市・1か月当たり）

単位：人・円・%

| 年次 | 調査世帯平均人員 | 可処分所得 (A) | 消費支出 (B) | 平均消費性向 (B) × 100 (A) | 黒字 | 貯蓄純増 |
|------|----------|-----------|----------|----------------------|---------|---------|
| 令和元年 | 3.50 | 442,218 | 299,529 | 67.7 | 142,689 | 144,476 |
| 2 | 3.57 | 498,937 | 324,079 | 65.0 | 174,858 | 180,356 |
| 3 | 3.34 | 486,663 | 309,494 | 63.6 | 177,169 | 190,394 |
| 4 | 3.27 | 467,751 | 302,848 | 64.7 | 164,903 | 167,514 |
| 5 | 3.22 | 454,960 | 306,710 | 67.4 | 148,250 | 171,076 |

※可処分所得＝実収入－税・社会保険などの非消費支出

貯蓄純増＝預貯金純増＋（保険金－保険掛金）

※二人以上の世帯のうち勤労者世帯

資料 総務省「家計調査」

(県民経済計算)

令和3年度の県内総生産は、名目で1兆9,263億円、実質で1兆8,948億円*でした。経済成長率（県内総生産の増加率）を見ると、名目+5.3%、実質+5.6%と、コロナ禍のなか、前年度の大きな落ち込みから持ち直しが見られました。

また、県民所得は1兆3,753億円、県民1人当たりでは2,507千円と、いずれも前年度を上回りました。

*実質は連鎖方式（平成27暦年連鎖価格）による。

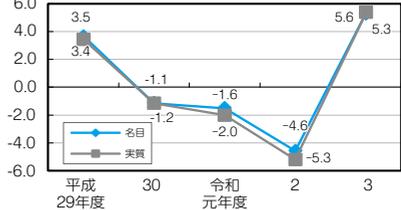
1人当たり県民所得の推移



県民経済計算の指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|----------------------|---------|----|---------|-----|
| 県(国)民所得 (人口1人当たり) | 2,507千円 | 45 | 3,330千円 | R 3 |

経済成長率の推移



経済活動別県内総生産(名目)の特化係数(令和3年度)



経済活動別県内総生産(名目)

単位：百万円、%

| 項目 | 実 額 | | | 増加率 R3/R2 | 構 成 比 | | |
|---------------------------------|-----------|-----------|-----------|--------------|-------|-------|-------|
| | R元 | R2 | R3 | | R元 | R2 | R3 |
| (1) 農林水産業 | 49,261 | 46,838 | 42,505 | △ 9.3 | 2.6 | 2.6 | 2.2 |
| (2) 鉱 業 | 766 | 737 | 682 | △ 7.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| (3) 製 造 業 | 257,522 | 231,771 | 295,906 | 27.7 | 13.4 | 12.7 | 15.4 |
| (4) 電気・ガス・水道業・廃棄物処理業 | 61,666 | 55,223 | 51,311 | △ 7.1 | 3.2 | 3.0 | 2.7 |
| (5) 建 設 業 | 147,559 | 153,321 | 170,560 | 11.2 | 7.7 | 8.4 | 8.9 |
| (6) 卸売・小売業 | 201,621 | 188,366 | 198,097 | 5.2 | 10.5 | 10.3 | 10.3 |
| (7) 運輸・郵便業 | 88,337 | 67,372 | 80,204 | 19.0 | 4.6 | 3.7 | 4.2 |
| (8) 宿泊・飲食サービス業 | 48,769 | 30,158 | 27,822 | △ 7.7 | 2.5 | 1.6 | 1.4 |
| (9) 情報通信業 | 57,186 | 58,481 | 57,777 | △ 1.2 | 3.0 | 3.2 | 3.0 |
| (10) 金融・保険業 | 84,595 | 82,052 | 83,126 | 1.3 | 4.4 | 4.5 | 4.3 |
| (11) 不動産業 | 223,874 | 221,634 | 218,719 | △ 1.3 | 11.7 | 12.1 | 11.4 |
| (12) 専門・科学技術、業務支援サービス業 | 103,907 | 103,394 | 105,081 | 1.6 | 5.4 | 5.7 | 5.5 |
| (13) 公務 | 149,488 | 155,541 | 150,152 | △ 3.5 | 7.8 | 8.5 | 7.8 |
| (14) 教育 | 112,520 | 113,958 | 113,470 | △ 0.4 | 5.9 | 6.2 | 5.9 |
| (15) 保健衛生・社会事業 | 239,858 | 238,665 | 241,358 | 1.1 | 12.5 | 13.0 | 12.5 |
| (16) その他のサービス | 81,673 | 73,166 | 74,354 | 1.6 | 4.3 | 4.0 | 3.9 |
| (17) 小 計 ((1)~(16)) | 1,908,600 | 1,820,677 | 1,911,127 | 5.0 | 99.5 | 99.5 | 99.2 |
| (18) 輸入品に課される税・関税 | 33,110 | 32,258 | 39,376 | 22.1 | 1.7 | 1.8 | 2.0 |
| (19) (控除) 総資本形成に係る消費税 | 23,688 | 23,803 | 24,164 | 1.5 | 1.2 | 1.3 | 1.3 |
| (20) 県内総生産(生産側)((17)+(18)-(19)) | 1,918,022 | 1,829,133 | 1,926,339 | 5.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

資料 すべて 県統計課「令和3年度県民経済計算」

電気・ガス・水道

電気・水道に関する主な指標

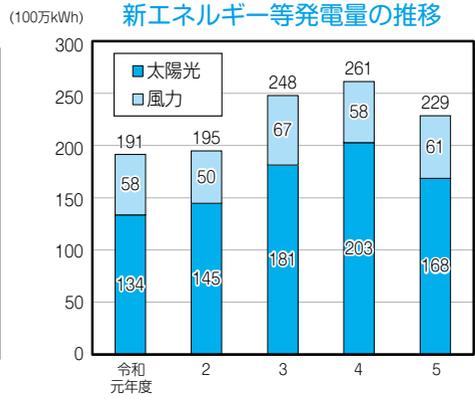
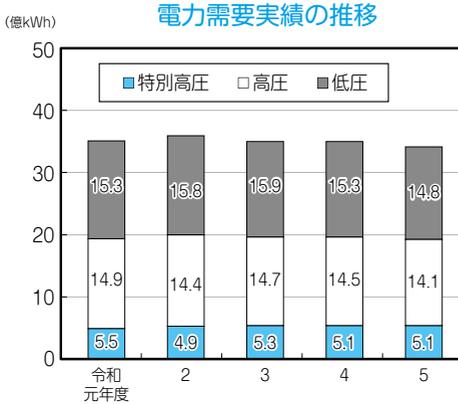
| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|--------------------------------|---------------------|----|---------------------|-----|
| 上水道実績年間給水量 (上水道現在給水人口1人当たり) | 125.9m ³ | 22 | 119.7m ³ | R 4 |
| 光熱・水道費割合 (2人以上の世帯) | 10.6% | 9 | 9.3% | R 5 |

資料 公益社団法人 日本水道協会「令和3年度水道統計」
総務省「令和5年家計調査」

(電気)

電力需要実績の推移を見ると、近年、大きな変化はありませんが、令和4～5年度には連続して減少しています。

新エネルギー等発電量は、太陽光発電により増加傾向にあったものの、令和5年度は前年度に比べて減少しました。



資料 いずれも 経済産業省資源エネルギー庁「電力調査統計」

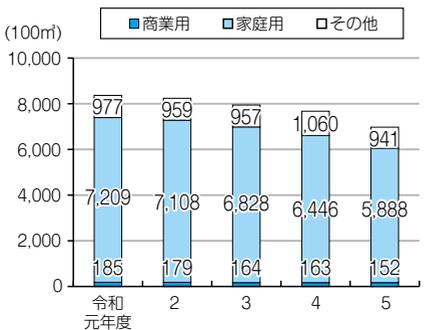
(ガス)

簡易ガス販売量を見ると、近年は減少傾向にあります。

(水道)

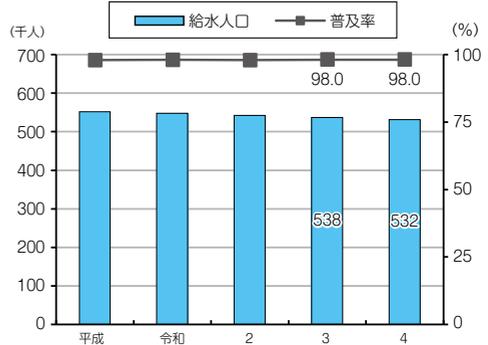
令和4年度は、給水人口は前年度よりも減少しましたが、普及率は前年度と同率でした。

簡易ガス販売量の推移



資料 経済産業省資源エネルギー庁「ガス事業生産動態統計調査」

水道普及状況



資料 国土交通省「水道の基本統計」

(運輸)

車種別自動車保有台数を見ると、令和5年度末の総数は前年度よりわずかに減少し、約46.3万台でした。

乗用車新車登録台数の推移を見ると、近年は減少傾向にありましたが、令和5年の総数は22,296台と前年より増加しました。

公共交通機関について輸送人員の推移を見ると、令和5年度は前年度に比べて、全ての公共交通機関で増加しています。

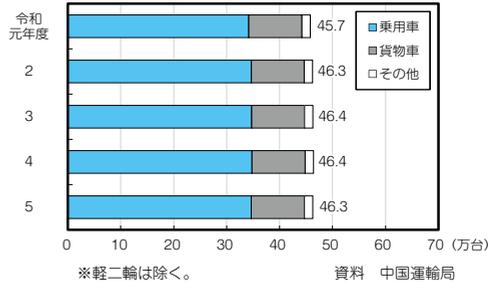
空路では、令和2年2月以降は減便や欠航、非運航の影響から大きく減少しましたが、令和3年度以降、国内線の搭乗者数は増加傾向にあります。また、令和5年には約4年ぶりに国際線(ソウル便)の運航も再開されました。

運輸に関する主な指標

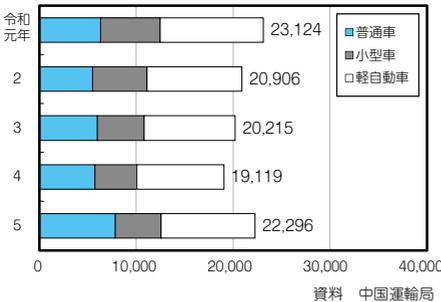
| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|-----------------|--------|----|--------|-----|
| 乗用車保有台数(千世帯当たり) | 1,439台 | 14 | 1,023台 | R 6 |
| 軽自動車普及率 | 1,002台 | 2 | 522台 | R 6 |

資料 一般財団法人自動車検査登録情報協会
一般社団法人全国軽自動車協会連合会
総務省「人口推計年報」
※令和6年3月末現在

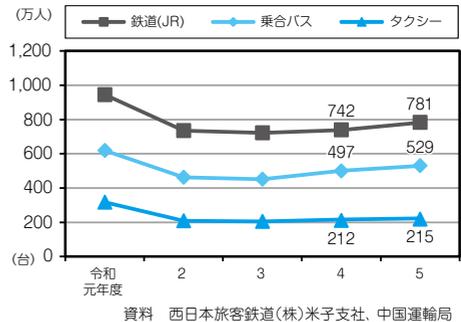
車種別自動車保有台数の推移(各年度3月末)



乗用車新車登録台数の推移

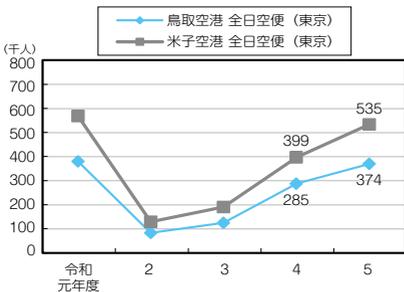


輸送人員の推移

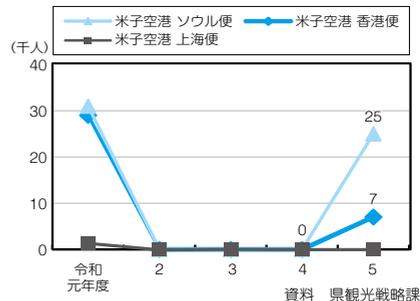


航空便搭乗者数の推移

国内線



国際線



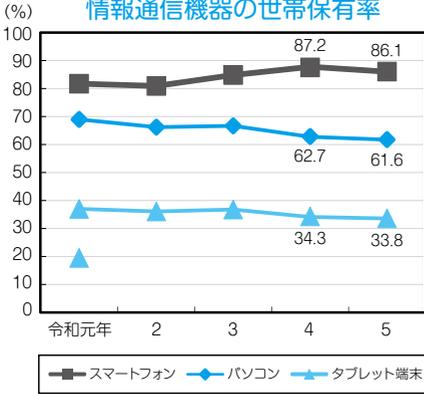
通信

通信に関する主な指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|-----------------------|--------|----|--------|-----|
| ブロードバンド(LTE除く)契約数世帯比率 | 147.8% | 31 | 219.5% | R 5 |
| 携帯電話契約率(人口当たり) | 99.3% | 46 | 168.7% | R 5 |

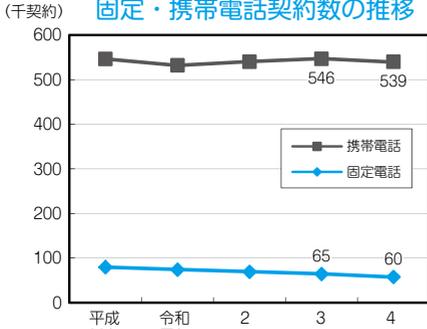
資料 総務省

情報通信機器の世帯保有率



資料 総務省「通信利用動向調査」

固定・携帯電話契約数の推移



資料 総務省中国総合通信局
西日本電信電話株式会社

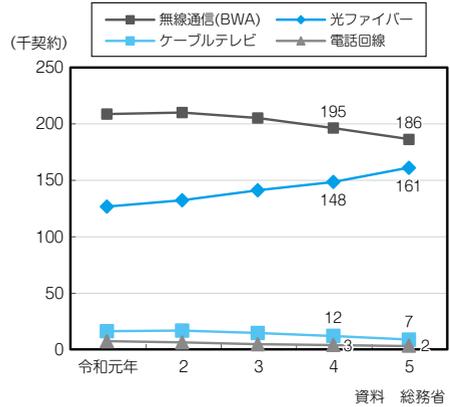
(通信)

情報通信機器の世帯保有率を見ると、スマートフォンがパソコンを上回っています。

固定・携帯電話契約数の推移を見ると、固定電話契約数は年々減少しています。携帯電話契約数も、令和4年は前年に比べて減少しました。

また、ブロードバンドサービスの契約数の推移を見ると、光ファイバー(FTTH)の増加が続いています。

ブロードバンドサービスの契約数の推移



資料 総務省

通信関連の年間消費支出金額 (鳥取市・二人以上の世帯1世帯当たり)

単位：円

| 区分 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 固定電話通信料 | 20,447 | 15,995 | 15,990 | 14,232 | 11,462 |
| 携帯電話通信料 | 146,595 | 135,125 | 127,373 | 120,499 | 116,193 |
| 放送受信料 | 42,256 | 36,526 | 35,629 | 33,970 | 37,022 |
| パーソナルコンピュータ | 11,225 | 13,230 | 10,065 | 10,613 | 10,038 |
| インターネット接続料 | 32,499 | 31,893 | 33,116 | 33,141 | 34,514 |

資料 総務省「家計調査」

(教 育)

学校基本調査によると、児童・生徒数は減少傾向にあります。

高等学校卒業者の進路構成比の推移を見ると、近年、大学等への進学率の割合が増加しています。

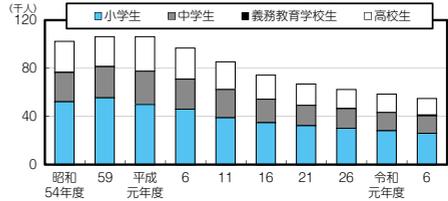
また、学校保健統計調査による令和4年度の年齢別身長・体重の平均値を見ると、男女の差は、12歳頃まではほとんどありませんが、それ以降、年齢が大きくなるにしたがって身長・体重とも差が拡大する傾向にあります。

教育に関する主な指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|--------------------------|-------|----|-------|-----|
| *小学校児童数 (教員(本務)1人当たり) | 11.7人 | 8 | 14.0人 | R 6 |
| *中学校生徒数 (教員(本務)1人当たり) | 10.5人 | 9 | 12.7人 | R 6 |
| 大学等進学率(男) | 49.1% | 34 | 59.4% | R 5 |
| 大学等進学率(女) | 55.0% | 33 | 62.1% | R 5 |

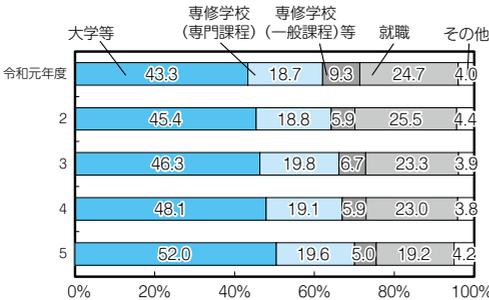
資料 文部科学省「学校基本調査」
※令和6年度は速報値

児童・生徒数の推移



資料 文部科学省「学校基本調査」
※令和6年度は速報値

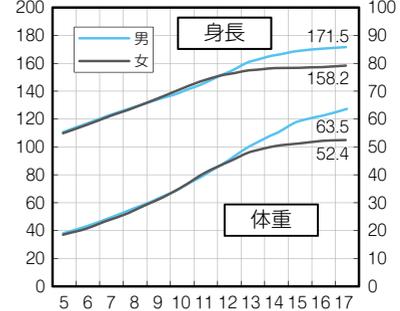
高等学校卒業者の進路構成比の推移



※就職進学率はそれぞれの進学先に計上した。

資料 文部科学省「学校基本調査」

年齢別身長・体重の平均値 (令和4年度)



資料 文部科学省「令和4年度学校保健統計調査」

学校種別学校数・在学者数・教員数 (各年5月1日)

単位：校、人

| 区分 | 学校数 | | | 幼児・児童・生徒数 | | | 教員数(本務) | | |
|-------------|-----|-----|-----|-----------|--------|--------|---------|-------|-------|
| | R4 | R5 | R6 | R4 | R5 | R6 | R4 | R5 | R6 |
| 総数 | 317 | 314 | 319 | 67,494 | 67,024 | 66,795 | 7,286 | 7,316 | 7,380 |
| 幼稚園 | 19 | 18 | 18 | 1,719 | 1,514 | 1,395 | 222 | 215 | 213 |
| 幼保連携型認定こども園 | 41 | 44 | 49 | 4,967 | 5,355 | 5,984 | 709 | 781 | 927 |
| 小学校 | 117 | 114 | 112 | 27,650 | 27,232 | 26,620 | 2,366 | 2,333 | 2,281 |
| 中学校 | 57 | 56 | 57 | 14,179 | 13,904 | 14,078 | 1,353 | 1,348 | 1,337 |
| 義務教育学校 | 5 | 6 | 6 | 892 | 977 | 981 | 129 | 153 | 149 |
| 高等学校 | 32 | 32 | 32 | 14,124 | 13,868 | 13,552 | 1,385 | 1,378 | 1,385 |
| 特別支援学校 | 10 | 10 | 10 | 770 | 781 | 795 | 653 | 641 | 639 |
| 専修学校 | 20 | 20 | 20 | 1,791 | 1,719 | 1,627 | 177 | 181 | 168 |
| 各種学校 | 16 | 14 | 15 | 1,402 | 1,674 | 1,763 | 292 | 286 | 281 |

※令和6年度は速報値。

資料 文部科学省「学校基本調査」

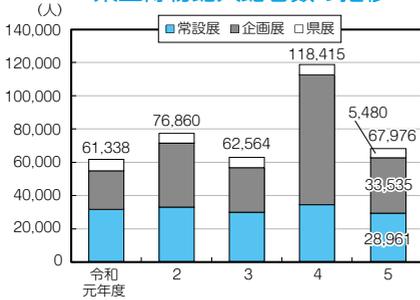
文化

文化に関する主な指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|---------------------|-------|----|-------|-----|
| 図書館数 (人口10万人当たり) | 5.47館 | 5 | 2.70館 | R 3 |
| 博物館数 (人口10万人当たり) | 1.28館 | 23 | 1.04館 | R 3 |
| 公民館数 (人口1万人当たり) | 3.15館 | 7 | 1.05館 | R 3 |

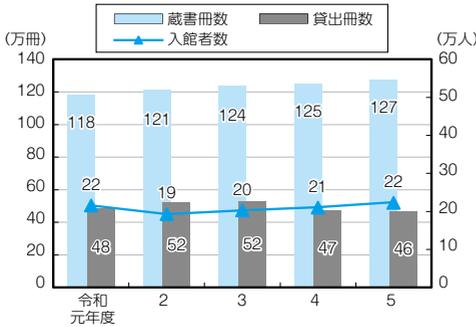
資料 総務省「人口推計年報」、文部科学省「社会教育調査」

県立博物館入館者数の推移



資料 県立博物館

県立図書館の蔵書、貸出冊数 及び入館者数の推移



資料 県立図書館

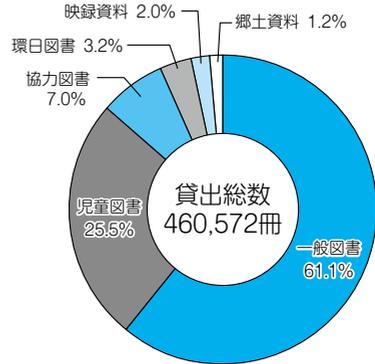
(博物館)

県立博物館入館者数を見ると、令和5年度は好調だった前年度に比べて減少し、67,976人となっています。

(図書館)

令和5年度の県立図書館の貸出冊数を見ると、460,572冊となっており、その内訳は、「一般図書」「児童図書」「協力図書」「(市町村図書館等へ貸出)の順となっています。

県立図書館蔵書の分野別貸出状況



※前図書館分を含む

資料 県立図書館

指定文化財及び国登録文化財の状況 (令和6年3月31日現在)

| 国指定文化財 | | | | | | | | | | | | 県指定文化財 | | | | | | | | | | | | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|---|----|---|----|------|----|-------|---------|-------|---------|-----------|-----------|---------------|--------|----|----|-----|-----|------|------|-----|----|----|----|-------|---------|---------|-------------|----|----|---|----|----|----|----|---|---|---|-----|
| 国指定文化財 | | | | | | | | | | | | 県指定文化財 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国指定文化財 | | | | | | | | | | | | 保護文化財 | | | | | | | | | | | | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国宝 | 重要文化財 | | | | | 特別史跡 | 名勝 | 名勝・史跡 | 特別天然記念物 | 天然記念物 | 重要無形文化財 | 重要有形民俗文化財 | 重要無形民俗文化財 | 重要伝統的建造物群保存地区 | 国登録文化財 | 絵画 | 彫刻 | 古文書 | 工芸品 | 考古資料 | 歴史資料 | 建造物 | 史跡 | | 名勝 | 天然記念物 | 無形民俗文化財 | 有形民俗文化財 | 伝統的建造物群保存地区 | 合計 | | | | | | | | | | |
| 1 | 1 | 2 | 18 | 5 | 11 | - | 17 | 1 | 32 | 4 | 1 | 1 | 2 | 16 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 3 | 122 | 265 | 30 | 47 | 22 | 16 | 29 | 4 | - | | 25 | 1 | 20 | 13 | 57 | 42 | 6 | 7 | 1 | 320 |

資料 県文化財課

(男女共同参画)

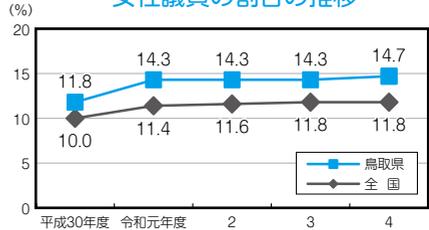
都道府県議会、審議会等委員及び都道府県公務員管理職に占める女性比率を見ると、いずれも全ての年度で本県は全国平均を上回っています。令和5年度の都道府県公務員管理職の女性比率においては、本県は24.8%で全国で一番高くなっています。

鳥取県男女共同参画推進企業の認定状況を見ると、令和6年10月14日現在で1,067企業が認定されています。

男女共同参画に関する主な指標

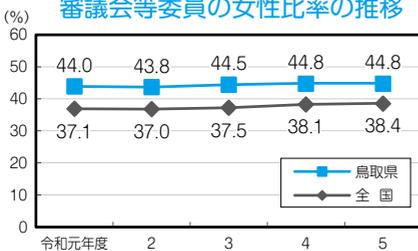
| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|-----------------|-------|----|-------|-----|
| 都道府県議会の女性議員比率 | 14.7% | 8 | 11.8% | R 4 |
| 審議会等委員の女性比率 | 44.8% | 7 | 38.4% | R 5 |
| 都道府県公務員管理職の女性比率 | 24.8% | 1 | 13.2% | R 5 |

都道府県議会における女性議員の割合の推移



資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

審議会等委員の女性比率の推移



※全国の調査時点は都道府県により異なる。本県は4月1日現在。

資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

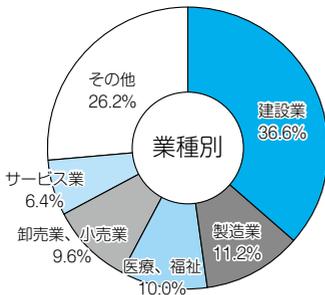
都道府県公務員管理職の女性比率の推移



※全国の調査時点は都道府県により異なる。本県は4月1日現在。

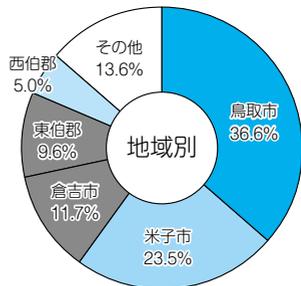
資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

鳥取県男女共同参画推進企業認定状況 (令和6年10月14日現在)



総数
1067企業

※廃業、取り下げ等の119企業を含む



資料 県女性応援課

NPO法人数の推移



※解散したNPO団体等を除く。 資料 県協働参画課

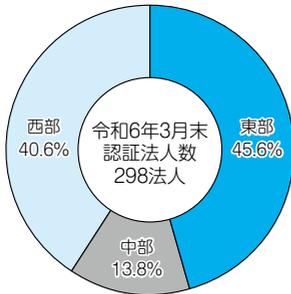
(NPO)

NPO法人数の推移を見ると、令和5年度は前年度と比べて増減はなく、年度末現在で298法人（解散等を除く）が登録されています。

地域別の内訳を見ると、東部が45.6%、西部40.6%、中部13.8%となっています。

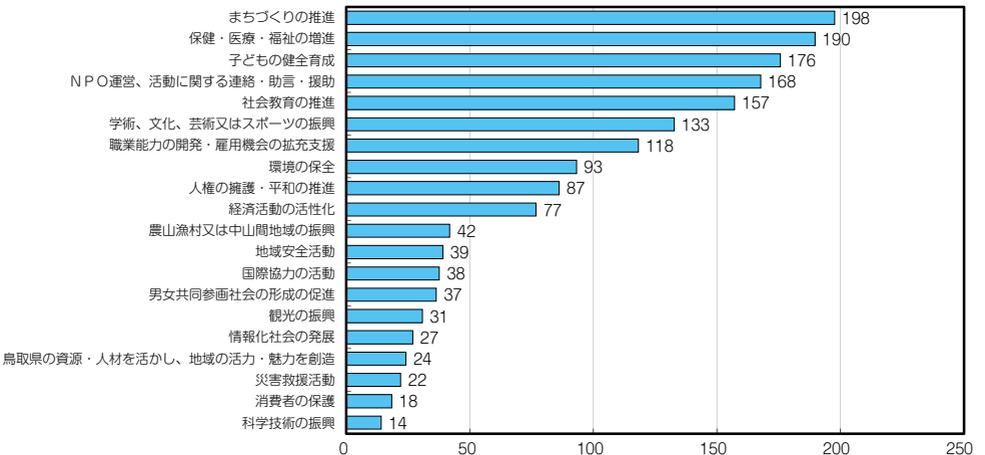
また、分野別に見ると、「まちづくりの推進」を図る活動が198法人で最も多く、次いで「保健・医療・福祉の増進」を図る活動が190法人などとなっています。

NPO法人地域別分布数 (主たる事務所の所在地)



資料 県協働参画課

NPO法人の活動分野別法人数（令和6年3月末現在） (298法人の累計)



※一つの法人が複数の活動分野の活動を行う場合があるため、認証法人数と活動分野別法人の累計は一致しない。

資料 県協働参画課

(社会保障)

生活保護の被保護実人員の推移を見ると、近年、減少傾向にあります。

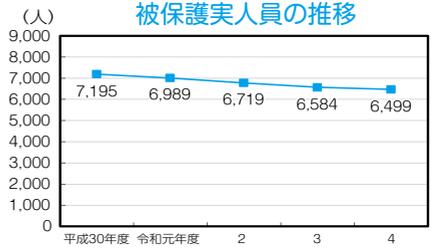
国民健康保険の被保険者数及び医療費の推移を見ると、被保険者数は毎年減少しており、令和4年度は医療費も減少しました。

国民年金の受給権者数、被保険者数及び年金額の推移を見ると、被保険者数は減少していますが、受給権者数と年金額は前年と比べてあまり変化はありませんでした。

社会保障に関する主な指標

| 指 標 名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|---------------------------|--------|----|--------|-----|
| *保護率 (人口千人当たり) | 11.96人 | 22 | 16.20人 | R 4 |
| 居宅サービス従事者数 (老年人口千人当たり) | 4.88人 | 39 | 7.43人 | R 4 |

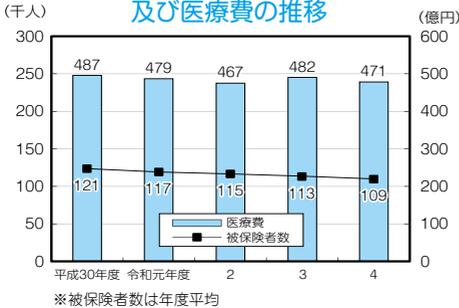
資料 厚生労働省「被保護者調査」
「介護サービス施設・事業所調査」



※被保護実人員は1か月平均の人数

資料 厚生労働省「被保護者調査」

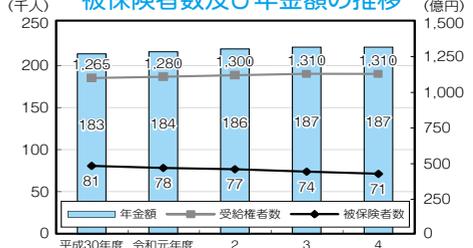
国民健康保険被保険者数
及び医療費の推移



※被保険者数は年度平均

資料 厚生労働省「国民健康保険事業年報」

国民年金受給権者数、
被保険者数及び年金額の推移



資料 厚生労働省「厚生年金保険・国民年金事業年報」

主な社会福祉施設の状況 (令和4年10月1日現在)

単位：ヶ所、人

| 施設名 | | 施設数 | 入所定員 | 施設名 | 施設数 | 入所定員 | | |
|-------|----------|------------|---------|------------|------------|--------|-----|--------|
| 生活保護 | 救護施設 | 2 | 150 | 児童自立支援施設 | 1 | 36 | | |
| | 老人福祉 | 養護老人ホーム | 4 | 410 | 児童発達支援センター | 7 | 128 | |
| | | 特別養護老人ホーム※ | 55 | 3,200 | 福祉型 | 4 | 78 | |
| | | 軽費老人ホーム | 29 | 1,173 | 医療型 | 3 | 50 | |
| | | A型 | 4 | 230 | 障害児入所施設 | 3 | 109 | |
| | | | ケアハウス | 25 | 943 | 福祉型 | 2 | 59 |
| | | 老人福祉センター | 23 | — | 医療型 | 1 | 50 | |
| | | 有料老人ホーム | 69 | 1,910 | 児童心理治療施設 | 1 | 45 | |
| | | 障がい者 | 障害者支援施設 | 22 | 1,119 | 児童養護施設 | 5 | 201 |
| | | | | | | 保育所 | 137 | 13,612 |
| 点字図書館 | | | 1 | — | 乳児院 | 2 | 35 | |
| | 母子生活支援施設 | | | | 5 | 105 | | |
| | | | | 保育所 | 41 | 4,726 | | |
| | | | | 保育所型認定こども園 | 9 | 1,104 | | |

資料 厚生労働省「令和4年社会福祉施設等調査」、県長寿社会課

健康・医療に関する主な指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|--------------------------|----------|----|--------|-----|
| 平均寿命(男) | 81.34歳 | 28 | 81.49歳 | R 2 |
| 平均寿命(女) | 87.91歳 | 13 | 87.60歳 | R 2 |
| 医師数 (人口10万人当たり) | 314.8人 | 7 | 256.6人 | R 2 |
| 看護師・准看護師数 (人口10万人当たり) | 1,027.7人 | 7 | 727.9人 | R 2 |

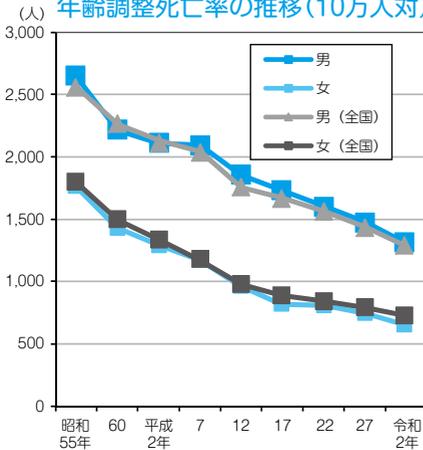
資料 厚生労働省「都道府県別生命表」「医師・歯科医師・薬剤師統計」「医療施設調査」「人口推計年報」

(健康・医療)

平均寿命は男性が全国平均を下回っていますが、女性は上回っています。年齢構成を調整した死亡率は、一貫して低下しています。

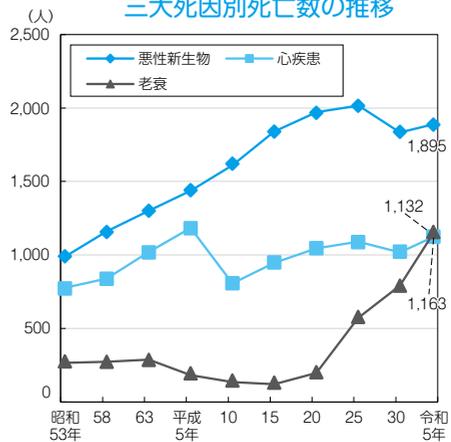
主な死因別死亡数の推移を見ると、老衰による死亡数は平成20年頃から増加傾向にあり、近年においては、心疾患による死亡数を上回っています。

年齢調整死亡率の推移(10万人対)



※基準人口は平成27年モデル人口

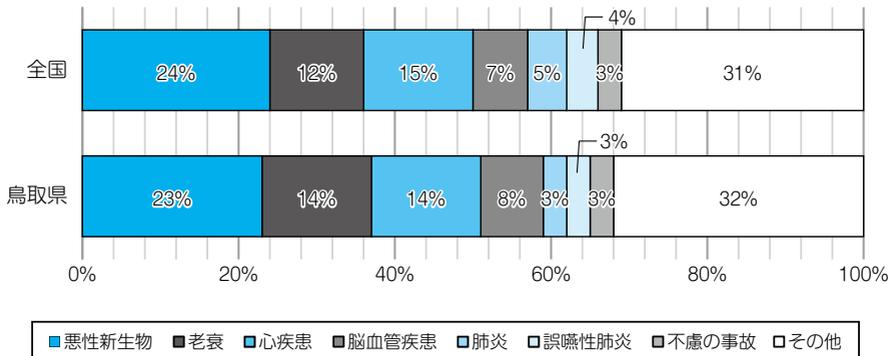
三大死因別死亡数の推移



資料 厚生労働省「人口動態調査」

※平成5年までの「老衰」は「精神病のない老衰」

死因別死亡数の割合(令和5年)



資料 厚生労働省「令和5年人口動態調査」

(環境)

鳥取県の水洗化人口を見ると、水洗化率は9割を超える水準にあり、年々少しずつ上昇しています。

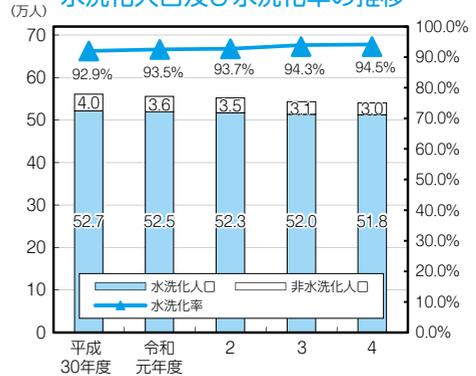
また、鳥取県の一般廃棄物処理事業におけるリサイクル率は、全国平均より高い水準で推移していますが、近年は低下傾向にあります。

1人1日当たりのごみ排出量の推移を見ると、生活系ごみでは全国平均を下回っているのに対し、事業系ごみでは全国平均を上回っています。

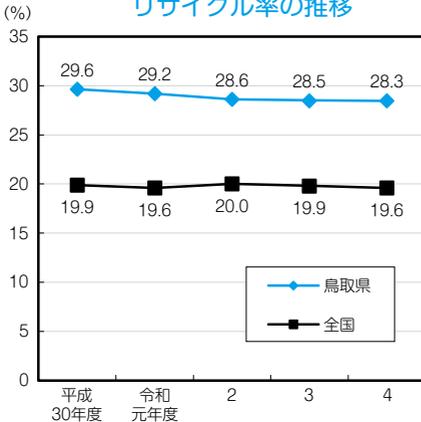
環境に関する主な指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|------------------------|--------|----|--------|-----|
| *ごみ年間総処理量 (人口千人当たり) | 354.2t | 43 | 309.6t | R 4 |
| リサイクル率 | 28.3% | 1 | 19.6% | R 4 |
| *1人1日当たりの ごみ排出量 | 990g | 42 | 880g | R 4 |

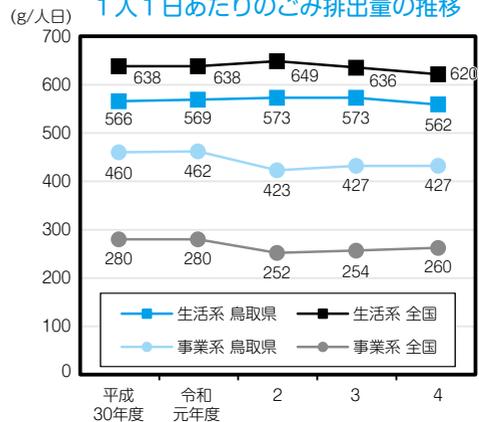
水洗化人口及び水洗化率の推移



一般廃棄物処理に係る リサイクル率の推移



1人1日あたりのごみ排出量の推移



一般廃棄物総排出量及びし尿収集量

| 区分 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ごみ総排出量 (t) | 212,379 | 211,921 | 202,597 | 201,555 | 197,867 |
| 計画収集量 (t) | 193,127 | 193,701 | 184,024 | 182,656 | 178,653 |
| 直接搬入量 (t) | 14,021 | 13,428 | 14,828 | 14,951 | 15,379 |
| 集団回収量 (t) | 5,231 | 4,792 | 3,745 | 3,948 | 3,835 |
| 1人1日当たりの排出量 (g/人日) | 1,027 | 1,031 | 995 | 1,001 | 990 |
| し尿収集量 (kℓ) | 109,531 | 104,865 | 103,136 | 102,156 | 98,264 |

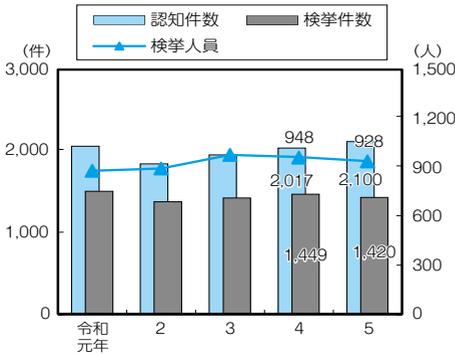
資料 すべて環境省「一般廃棄物処理実態調査」

犯罪・火災に関する主な指標

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|------------------------|-------|----|-------|-----|
| *刑法犯認知件数 (人口1万人当たり) | 39.1件 | 12 | 56.6件 | R 5 |
| 刑法犯検挙率 | 67.6% | 3 | 38.3% | R 5 |
| *出火件数 (人口1万人当たり) | 3.55件 | 30 | 2.91件 | R 4 |

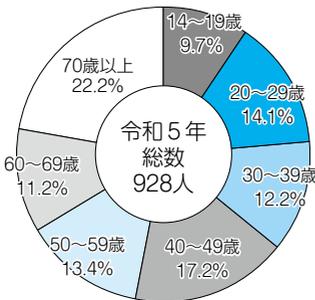
資料 警察庁「警察白書」、総務省「消防統計」「人口推計年報」

刑法犯認知・検挙件数及び 検挙人員の推移



資料 県警察本部「犯罪統計書」

犯行時の年齢階級別刑法犯 検挙・補導人員の割合



資料 県警察本部「犯罪統計書」

(犯罪)

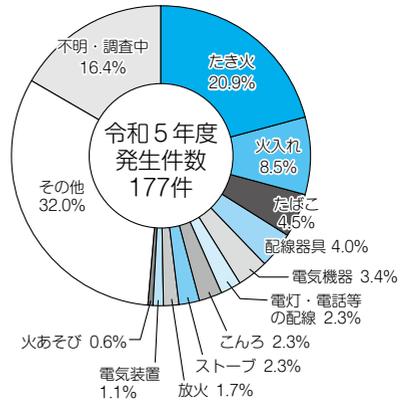
刑法犯認知件数は近年、増加傾向が続いており、令和5年は2,100件でした。

令和5年の犯行時の年齢階級別刑法犯検挙人員の割合を見ると、「70歳以上」が最も大きく、次いで「40～49歳」となっています。

(火災)

令和5年の火災発生件数は177件で、前年に比べて16件減少しました。原因別火災発生件数の割合を見ると、「たき火」が最も大きく、次いで「火入れ」「たばこ」「配線器具」の順となっています。

原因別火災発生件数の割合



資料 県消防防災課

※速報値

刑法犯 罪種別認知件数の推移

単位：件

| 年次 | 認知総数 | 窃盗犯 | 知能犯 | 粗暴犯 | 風俗犯 | 凶悪犯 | その他 |
|------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 令和元年 | 2,029 | 1,522 | 115 | 171 | 23 | 8 | 190 |
| 2 | 1,814 | 1,244 | 109 | 202 | 23 | 17 | 219 |
| 3 | 1,923 | 1,323 | 115 | 214 | 31 | 17 | 223 |
| 4 | 2,017 | 1,359 | 127 | 252 | 36 | 19 | 224 |
| 5 | 2,100 | 1,451 | 182 | 208 | 52 | 14 | 193 |

資料 県警察本部「犯罪統計書」

(交通事故)

交通事故の発生件数及び死傷者数の推移を見ると、減少傾向にありましたが、令和5年は前年に比べて増加しています。

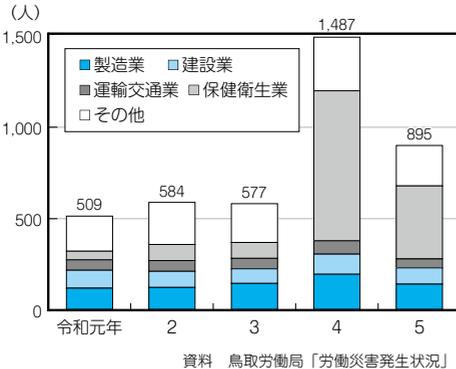
令和5年の交通事故の状態別死傷者の割合を見ると、「自動車運転中」が最も高く、次いで「自動車同乗中」「自転車運転中」などの順となっています。

(労働災害)

労働災害死傷者数の推移を見ると、令和5年は前年に比べて減少したものの、令和元年～3年と比べると多くなっています。

また業種別に見ると、令和5年は前年に比べて、保健衛生業の死傷者数が半数未満になりました。

労働災害死傷者数の推移

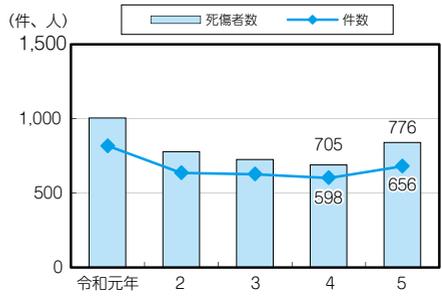


交通に関する主な指標

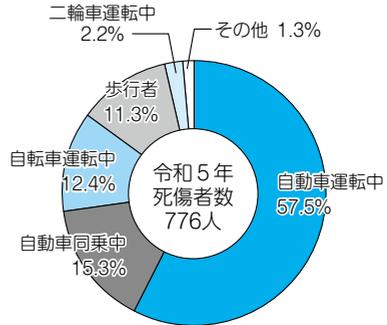
| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|------------------------|-------|----|-------|-----|
| *交通事故発生件数(人口1万人当たり) | 12.2件 | 2 | 24.8件 | R 5 |
| *交通事故死傷者数(人口1万人当たり) | 14.4人 | 2 | 29.6人 | R 5 |
| *道路交通法違反取締件数(人口1万人当たり) | 313件 | 23 | 361件 | R 5 |

資料 警察庁「交通事故発生状況」、総務省「人口推計年報」
警察庁「令和5年の犯罪」

交通事故の発生件数と死傷者数の推移



交通事故の状態別死傷者の割合



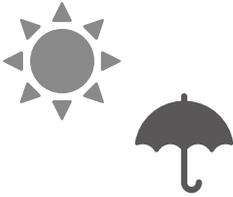
交通事故の年齢別死傷者数

単位：人

| 年次 | 総数 | 幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | その他の少年 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～69歳 | 70歳以上 |
|------|-----|----|-----|-----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 令和元年 | 988 | 11 | 20 | 18 | 37 | 24 | 152 | 148 | 172 | 140 | 125 | 141 |
| 2 | 766 | 12 | 26 | 13 | 23 | 16 | 109 | 145 | 141 | 97 | 81 | 103 |
| 3 | 713 | 5 | 21 | 10 | 21 | 21 | 124 | 107 | 115 | 103 | 89 | 97 |
| 4 | 705 | 10 | 19 | 11 | 27 | 18 | 102 | 127 | 131 | 101 | 78 | 81 |
| 5 | 776 | 6 | 23 | 14 | 24 | 25 | 123 | 110 | 110 | 139 | 93 | 109 |

資料 県警察本部「令和5年交通年鑑」

鳥取県の1日



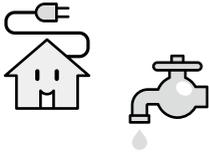
平均気温(鳥取市)(2023年)
16.6℃
降水量(鳥取市)(2023年)
5.6mm



出生数(2023年) 8.9人
死亡数(2023年) 22.7人
転入数(2023年) 26.9人
転出数(2023年) 30.5人



婚姻件数(2023年) 5.0件
離婚件数(2023年) 2.1件



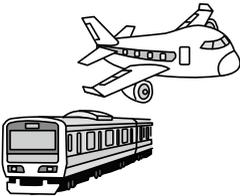
電力需要(低圧)(2023年度)
406万kwh
電力需要(低圧以外)
(2023年度) 527万kwh
上水道供給量(2022年度)
17.0万㎡



清酒消費量(2022年度)
5,868ℓ
ビール消費量(2022年度)
22,556ℓ



ごみ排出量(2022年度)
542.1 t
し尿処理量(2022年度)
270.4kℓ



JR乗車人員(2023年度)
21,391人
飛行機利用者(2023年度)
2,579人



県立図書館貸出図書数
(2023年度) 1,262冊



1世帯当たり消費支出
(2023年) 8,962円
食料費 2,554円
交通・通信費 1,534円
教養娯楽費 892円
光熱・水道費 832円
住居費 404円
家具・家事用品費 377円
保健医療費 434円
被服及び履物費 262円
教育費 162円



火災発生件数(2023年) 0.48件
火災損害額(2023年) 1,756千円
救急自動車出動件数(2023年)
84.6件
交通事故件数(2023年) 1.8件



交通事故死亡者数
(2023年) 0.04人
道路交通法違反検挙件数
(2023年) 52.0件
刑法犯認知件数(2023年)
5.8件

※鳥取市の二人以上世帯における結果。



自然環境

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 | 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|---------|----------------------|----|------------------------|-----|--------------|---------|----|----|-----|
| 総面積 | 3,507km ² | 41 | 377,973km ² | R 4 | 年平均気温(鳥取市) | 15.7℃ | 30 | … | R 4 |
| 可住地面積割合 | 25.8% | 35 | 33.0% | R 4 | 降水量(年間)(鳥取市) | 1,535mm | 18 | … | R 4 |

人口・世帯

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 | 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|------------------|--------|----|----------|-----|-------------------------|--------|----|----------|-----|
| 総人口 | 54万人 | 47 | 12,495万人 | R 4 | 一般世帯数 | 22万世帯 | 47 | 5,570万世帯 | R 2 |
| 男性人口 | 26万人 | 47 | 6,076万人 | R 4 | 核家族世帯の割合 | 52.90% | 38 | 54.05% | R 2 |
| 女性人口 | 28万人 | 47 | 6,419万人 | R 4 | 夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯割合 | 11.94% | 36 | 11.73% | R 2 |
| 外国人人口(人口10万人当たり) | 778.8人 | 33 | 1,904.5人 | R 2 | 65歳以上世帯員の単独世帯の割合 | 12.40% | 23 | 12.06% | R 2 |

経済基盤

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 | 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|-----------------|--------|----|--------|-----|-------------------|---------|----|---------|-----|
| 従業者1~4人の事業所割合 | 57.12% | 26 | 56.22% | R 3 | 土地生産性(耕地面積1ha当たり) | 213.2万円 | 29 | 203.7万円 | R 3 |
| 従業者300人以上の事業所割合 | 0.14% | 35 | 0.26% | R 3 | 国内銀行預金残高(人口1人当たり) | 501.9万円 | 22 | 766.0万円 | R 4 |
| 耕地面積比率 | 9.6% | 26 | 11.6% | R 4 | 郵便貯金残高(人口1人当たり) | 131.1万円 | 38 | 145.8万円 | R 4 |

行政基盤

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 | 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|---------|-------|----|-------|-----|----------------|--------|----|---------|-----|
| 財政力指数 | 0.287 | 45 | 0.523 | R 2 | 一般財源の割合 | 57.8% | 6 | 52.4% | R 2 |
| 実質収支比率 | 4.7% | 10 | 3.2% | R 2 | 地方交付税割合 | 35.70% | 1 | 14.34% | R 2 |
| 経常収支比率 | 89.2% | 45 | 94.7% | R 2 | 住民税(人口1人当たり) | 85.6千円 | 41 | 124.8千円 | R 2 |
| 自主財源の割合 | 25.2% | 46 | 53.7% | R 2 | 固定資産税(人口1人当たり) | 57.1千円 | 42 | 74.4千円 | R 2 |

教 育

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 | 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|------------------------|--------|----|--------|-----|----------------------------|-------|----|-------|-----|
| 認定こども園数(0~5歳人口10万人当たり) | 218.6園 | 22 | 167.2園 | R 4 | 不登校による小学校長期欠席児童比率(児童千人当たり) | 14.27 | 13 | 13.10 | R 3 |
| 幼稚園数(3~5歳人口10万人当たり) | 142.6園 | 46 | 313.5園 | R 4 | 不登校による中学校長期欠席生徒比率(生徒千人当たり) | 45.61 | 34 | 50.61 | R 3 |
| 小学校数(6~11歳人口10万人当たり) | 413.4校 | 19 | 308.5校 | R 4 | 出身高校所在地県の大学への入学者割合 | 14.1% | 47 | … | R 4 |
| 中学校数(12~14歳人口10万人当たり) | 383.5校 | 17 | 310.0校 | R 4 | 大学収容力指数 | 82.8 | 22 | 116.2 | R 4 |

労 働

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 | 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|-------|-------|----|-------|-----|-----|------|----|------|-----|
| 完全失業率 | 3.5% | 35 | 3.8% | R 2 | 転職率 | 3.5% | 43 | 4.5% | R 4 |
| 雇用者比率 | 78.8% | 34 | 81.4% | R 2 | 離職率 | 3.3% | 43 | 3.8% | R 4 |

安 全

| 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 | 指標名 | 鳥取県 | 順位 | 全国 | 年次 |
|------------------|--------|----|--------|-----|----------------------|--------|----|--------|-----|
| 消防吏員数(人口10万人当たり) | 144.5人 | 18 | 132.8人 | R 4 | 交通事故発生件数(人口10万人当たり) | 109.9件 | 47 | 240.8件 | R 4 |
| 警察官数(人口千人当たり) | 2.26人 | 10 | 2.09人 | R 4 | 道路交通法違反検挙件数(人口千人当たり) | 51.2件 | 13 | 44.2件 | R 3 |

資料 総務省「統計でみる都道府県のすがた」

市町村勢一覽

| 市町村 | 面積 (R6.7.1) km ² | 国勢調査(R2.10.1) | | | | 県推計人口(R6.10.1) | | | |
|------|-----------------------------------|---------------|---------|---------|---------|----------------|---------|---------|---------|
| | | 世帯数 | 人口 | 男 | 女 | 世帯数 | 人口 | 男 | 女 |
| 県計 | 3,507.03 | 219,742 | 553,407 | 264,432 | 288,975 | 222,060 | 531,085 | 254,153 | 276,932 |
| 鳥取市 | 765.31 | 77,029 | 188,465 | 91,356 | 97,109 | 78,450 | 182,207 | 88,477 | 93,730 |
| 米子市 | 132.42 | 62,134 | 147,317 | 69,740 | 77,577 | 63,403 | 144,004 | 68,284 | 75,720 |
| 倉吉市 | 272.06 | 18,309 | 46,485 | 21,840 | 24,645 | 18,072 | 43,828 | 20,595 | 23,233 |
| 境港市 | 29.11 | 13,128 | 32,740 | 15,775 | 16,965 | 13,286 | 31,557 | 15,149 | 16,408 |
| 岩美郡 | | | | | | | | | |
| 岩美町 | 122.31 | 3,926 | 10,799 | 5,178 | 5,621 | 4,016 | 10,271 | 4,930 | 5,341 |
| 八頭郡 | | | | | | | | | |
| 若桜町 | 199.18 | 1,182 | 2,864 | 1,355 | 1,509 | 1,126 | 2,493 | 1,195 | 1,298 |
| 智頭町 | 224.70 | 2,400 | 6,427 | 3,005 | 3,422 | 2,355 | 5,825 | 2,713 | 3,112 |
| 八頭町 | 206.71 | 5,326 | 15,937 | 7,611 | 8,326 | 5,259 | 14,695 | 7,004 | 7,691 |
| 東伯郡 | | | | | | | | | |
| 三朝町 | 233.52 | 2,230 | 6,060 | 2,875 | 3,185 | 2,122 | 5,511 | 2,675 | 2,836 |
| 湯梨浜町 | 77.93 | 5,682 | 16,055 | 7,657 | 8,398 | 5,859 | 15,526 | 7,410 | 8,116 |
| 琴浦町 | 139.97 | 5,769 | 16,365 | 7,682 | 8,683 | 5,746 | 15,176 | 7,182 | 7,994 |
| 北米町 | 56.94 | 4,987 | 14,228 | 6,818 | 7,410 | 5,076 | 13,596 | 6,519 | 7,077 |
| 西伯郡 | | | | | | | | | |
| 日吉津村 | 4.20 | 1,243 | 3,501 | 1,628 | 1,873 | 1,304 | 3,562 | 1,663 | 1,899 |
| 大山町 | 189.74 | 5,247 | 15,370 | 7,390 | 7,980 | 5,076 | 14,243 | 6,831 | 7,412 |
| 南部町 | 114.03 | 3,548 | 10,323 | 4,925 | 5,398 | 3,541 | 9,844 | 4,714 | 5,130 |
| 伯耆町 | 139.44 | 3,648 | 10,696 | 5,051 | 5,645 | 3,674 | 10,100 | 4,775 | 5,325 |
| 日野郡 | | | | | | | | | |
| 日南町 | 340.96 | 1,791 | 4,196 | 1,982 | 2,214 | 1,644 | 3,707 | 1,770 | 1,937 |
| 日野町 | 133.98 | 1,210 | 2,907 | 1,323 | 1,584 | 1,121 | 2,557 | 1,164 | 1,393 |
| 江府町 | 124.52 | 953 | 2,672 | 1,241 | 1,431 | 930 | 2,383 | 1,103 | 1,280 |
| 資料出所 | 国土交通省 国土地理院 | 総務省 | | | | 県統計課 | | | |

| 産業別15歳以上就業者数(R2年国勢調査) | | | | 自然動態(R5.1.1~R5.12.31) | | | 社会動態(R5.1.1~R5.12.31) | | |
|-----------------------|--------|--------|---------|-----------------------|-------|--------|-----------------------|--------|--------|
| 総数 ^{*1} | 第1次産業 | 第2次産業 | 第3次産業 | 出生 | 死亡 | 自然増減 | 転入 | 転出 | 社会増減 |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 269,353 | 20,713 | 56,777 | 184,007 | 3,316 | 8,296 | △4,980 | 15,440 | 16,753 | △1,313 |
| 89,928 | 4,258 | 18,149 | 63,908 | 1,148 | 2,542 | △1,394 | 4,453 | 5,076 | △623 |
| 69,194 | 2,204 | 13,580 | 51,308 | 1,073 | 1,928 | △855 | 4,825 | 4,953 | △128 |
| 22,662 | 2,111 | 5,069 | 14,907 | 271 | 769 | △498 | 1,267 | 1,522 | △255 |
| 16,043 | 557 | 3,984 | 11,161 | 172 | 518 | △346 | 1,264 | 1,198 | 66 |
| 5,075 | 524 | 1,295 | 3,244 | 61 | 178 | △117 | 314 | 300 | 14 |
| 1,379 | 170 | 362 | 833 | 11 | 67 | △56 | 49 | 81 | △32 |
| 3,064 | 302 | 1,020 | 1,722 | 20 | 151 | △131 | 165 | 198 | △33 |
| 8,491 | 1,199 | 1,976 | 4,972 | 58 | 281 | △223 | 281 | 423 | △142 |
| 3,030 | 353 | 576 | 2,015 | 12 | 129 | △117 | 142 | 149 | △7 |
| 8,287 | 1,017 | 1,716 | 5,464 | 112 | 272 | △160 | 471 | 495 | △24 |
| 8,598 | 1,627 | 2,093 | 4,807 | 82 | 320 | △238 | 504 | 524 | △20 |
| 7,730 | 1,656 | 1,572 | 4,261 | 77 | 201 | △124 | 341 | 398 | △57 |
| 1,813 | 126 | 389 | 1,244 | 24 | 39 | △15 | 176 | 140 | 36 |
| 8,232 | 1,956 | 1,611 | 4,641 | 68 | 315 | △247 | 393 | 417 | △24 |
| 5,350 | 587 | 1,369 | 3,268 | 42 | 149 | △107 | 324 | 280 | 44 |
| 5,469 | 873 | 1,050 | 3,495 | 57 | 167 | △110 | 268 | 282 | △14 |
| 2,151 | 678 | 373 | 1,085 | 15 | 109 | △94 | 82 | 131 | △49 |
| 1,437 | 224 | 309 | 872 | 7 | 85 | △78 | 67 | 105 | △38 |
| 1,420 | 291 | 284 | 800 | 6 | 76 | △70 | 54 | 81 | △27 |
| 総務省 | | | | 県統計課 | | | | | |

※1 総数には分類不能の産業を含む。

市町村勢一覽

| 市町村 | 主副業別経営体数(個人経営体) (R2.2.1) | | | | 経営耕地面積(R2.2.1) | | | 米(水稲・令和5年) ^{※1} | | 林野面積 (R5.3.31) ^{※2} |
|------|-----------------------------|-------|-------|-------|----------------|--------|---------|--------------------------|------------|---------------------------------|
| | 総数 | 主業 | 準主業 | 副業的 | 計 | 田 | 畑 | 作付面積 | 収穫量 | |
| | 経営体 | 経営体 | 経営体 | 経営体 | ha | ha | ha | ha | t | ha |
| 県計 | 13,989 | 1,905 | 2,119 | 9,965 | 20,876 | 15,481 | 5,395 | 11,900 | 57,200 | 259,440 |
| 鳥取市 | 3,316 | 330 | 481 | 2,505 | 4,045 | 3,324 | 721 | 2,860 | 13,800 | 54,668 |
| 米子市 | 1,384 | 151 | 196 | 1,037 | 1,733 | 1,299 | 434 | 1,060 | 5,350 | 2,824 |
| 倉吉市 | 1,303 | 216 | 186 | 901 | 2,400 | 1,900 | 500 | 1,370 | 6,330 | 18,489 |
| 境港市 | 66 | 19 | 6 | 41 | 108 | 9 | 99 | 7 | 30 | 41 |
| 岩美郡 | | | | | | | | | | |
| 岩美町 | 299 | 17 | 48 | 234 | 584 | 561 | 23 | 498 | 2,370 | 9,902 |
| 八頭郡 | | | | | | | | | | |
| 若桜町 | 122 | 9 | 13 | 100 | 135 | 117 | 18 | 124 | 549 | 18,871 |
| 智頭町 | 285 | 16 | 25 | 244 | 220 | 193 | 27 | 227 | 1,060 | 20,840 |
| 八頭町 | 866 | 86 | 137 | 643 | 1,172 | 1,064 | 108 | 857 | 4,020 | 16,559 |
| 東伯郡 | | | | | | | | | | |
| 三朝町 | 319 | 22 | 47 | 250 | 365 | 303 | 62 | 250 | 1,070 | 20,914 |
| 湯梨浜町 | 567 | 111 | 63 | 393 | 477 | 426 | 51 | 362 | 1,720 | 3,971 |
| 琴浦町 | 927 | 183 | 118 | 626 | 1,745 | 907 | 838 | 533 | 2,600 | 8,408 |
| 北米町 | 715 | 266 | 66 | 383 | 1,496 | 787 | 709 | 509 | 2,480 | 1,441 |
| 西伯郡 | | | | | | | | | | |
| 日吉津村 | 94 | 8 | 20 | 66 | 130 | 110 | 20 | 49 | 244 | 7 |
| 大山町 | 1,352 | 243 | 209 | 900 | 3,036 | 1,584 | 1,452 | 942 | 4,640 | 11,379 |
| 南部町 | 613 | 48 | 132 | 433 | 756 | 701 | 55 | 511 | 2,530 | 8,550 |
| 伯耆町 | 747 | 86 | 147 | 514 | 1,055 | 870 | 185 | 644 | 3,250 | 9,679 |
| 日野郡 | | | | | | | | | | |
| 日南町 | 475 | 58 | 111 | 306 | 852 | 813 | 39 | 706 | 3,290 | 30,533 |
| 日野町 | 199 | 13 | 41 | 145 | 208 | 192 | 16 | 164 | 745 | 12,091 |
| 江府町 | 340 | 23 | 73 | 244 | 359 | 321 | 38 | 267 | 1,300 | 10,274 |
| 資料出所 | 農林水産省 | | | | | | 中国四国農政局 | | 農林政 企画課 | |

※1, 2 数値は四捨五入しており、市町村値の計が県計と一致しないことがあります。

市町村勢一覽

| 労働力状態 (令和2年国勢調査) | | 事業所(R3.6.1)*1 | | 工業(R5.6.1)**2 | | | 商業(R3.6.1)**3 | | |
|---------------------|-----------|---------------|---------|---------------|--------|-------------|---------------|--------|-------------|
| 労働力人口 | 労働力率 | 事業所数 | 従業者数 | 事業所数 | 従業者数 | 製造品 出荷額等 | 事業所数 | 従業者数 | 年間商品 販売額 |
| 人 | % | 所 | 人 | 所 | 人 | 百万円 | 所 | 人 | 百万円 |
| 279,059 | 61.9 | 24,242 | 230,055 | 856 | 31,770 | 885,636 | 5,372 | 39,832 | 1,224,842 |
| 93,213 | 62.4 | 8,537 | 84,361 | 276 | 11,051 | 325,258 | 1,743 | 14,276 | 452,652 |
| 71,708 | 62.8 | 6,545 | 69,078 | 176 | 6,140 | 179,372 | 1,464 | 11,854 | 415,258 |
| 23,532 | 60.1 | 2,762 | 23,246 | 90 | 3,527 | 109,142 | 641 | 4,242 | 104,715 |
| 16,662 | 61.1 | 1,404 | 13,512 | 80 | 3,190 | 88,704 | 385 | 2,992 | 111,307 |
| 5,344 | 56.2 | 346 | 2,759 | 20 | 893 | 17,616 | 79 | 410 | 7,425 |
| 1,417 | 53.4 | 154 | 838 | 9 | 191 | 2,588 | 42 | 117 | 930 |
| 3,171 | 54.9 | 294 | 1,992 | 23 | 538 | 7,669 | 65 | 324 | 4,061 |
| 8,794 | 63.5 | 514 | 3,288 | 24 | 432 | 5,276 | 105 | 485 | 8,277 |
| 3,106 | 58.4 | 193 | 1,919 | 8 | 210 | 2,178 | 37 | 159 | 2,882 |
| 8,556 | 63.6 | 528 | 3,808 | 21 | 495 | 5,702 | 128 | 723 | 13,830 |
| 8,882 | 62.5 | 656 | 5,980 | 26 | 1,623 | 49,772 | 163 | 984 | 23,574 |
| 7,950 | 65.0 | 520 | 4,058 | 24 | 554 | 6,344 | 110 | 609 | 20,636 |
| 1,867 | 66.1 | 263 | 2,381 | 5 | 179 | 3,143 | 96 | 938 | 18,638 |
| 8,543 | 62.4 | 482 | 3,890 | 22 | 862 | 17,045 | 101 | 518 | 18,974 |
| 5,527 | 61.3 | 247 | 2,972 | 15 | 1,262 | 49,064 | 41 | 265 | 4,730 |
| 5,651 | 61.2 | 297 | 2,800 | 15 | 297 | 8,678 | 64 | 498 | 9,528 |
| 2,201 | 56.6 | 238 | 1,384 | 6 | 111 | 2,685 | 50 | 205 | 3,369 |
| 1,480 | 54.6 | 157 | 868 | 6 | 38 | 771 | 42 | 155 | 2,810 |
| 1,455 | 58.7 | 105 | 921 | 10 | 177 | 4,627 | 16 | 78 | 1,246 |
| 総務省 | 総務省・経済産業省 | | | | | | | | |

※1 民間事業所数（事業内容等不詳事業所を除く）。

※2 個人経営の事業所を除く。製造品出荷額等は令和4年中の数値。

※3 民間事業所数（事業内容等不詳事業所を除く）。年間商品販売額は令和2年中の数値。

市町村勢一覽

| 市町村 | 市町村財政(普通会計・R4年度) | | | 財政力 指数 (R2~R4年 3年平均) | 公 道(R5.4.1)*1 | | | 自動車 保有台数 (R5.3.31) ^{※2} | 水道(R5.3.31) | |
|------|------------------|--------------|-------------|-------------------------------|---------------|-------|-----------------|--|-------------|-------|
| | 歳入 決算額 | (うち) 市町村税 | 歳出 決算額 | | 実延長 | 改良率 | 舗装率 | | 給水人口 | 普及率 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | | m | % | % | 台 | 人 | % |
| 県 計 | 370,495,542 | 68,223,320 | 358,312,218 | 0.31 | 8,959,705 | 73.2 | 92.6 | 463,809 | 532,321 | 98.0 |
| 鳥取市 | 115,319,398 | 24,069,355 | 112,370,924 | 0.51 | 2,236,898 | 73.2 | 91.0 | 150,637 | 180,711 | 99.2 |
| 米子市 | 79,703,899 | 19,205,934 | 78,149,140 | 0.66 | 1,132,755 | 76.6 | 95.4 | 119,783 | 144,720 | 99.6 |
| 倉吉市 | 32,257,636 | 5,810,813 | 31,093,008 | 0.43 | 878,327 | 71.1 | 90.4 | 39,716 | 43,238 | 96.8 |
| 境港市 | 20,333,414 | 4,053,203 | 19,665,830 | 0.55 | 348,894 | 54.7 | 87.3 | 27,671 | 32,276 | 98.5 |
| 岩美郡 | | | | | | | | | | |
| 岩美町 | 7,459,139 | 1,065,834 | 7,307,720 | 0.26 | 283,677 | 57.5 | 88.5 | 9,141 | 10,792 | 98.6 |
| 八頭郡 | | | | | | | | | | |
| 若桜町 | 4,020,880 | 283,066 | 3,717,837 | 0.13 | 120,781 | 76.2 | 82.9 | 2,475 | 2,640 | 93.8 |
| 智頭町 | 6,853,984 | 650,566 | 6,640,856 | 0.20 | 180,383 | 71.8 | 94.9 | 5,732 | 4,515 | 71.1 |
| 八頭町 | 13,034,405 | 1,366,925 | 12,031,255 | 0.23 | 366,782 | 68.2 | 96.1 | 14,384 | 15,407 | 96.5 |
| 東伯郡 | | | | | | | | | | |
| 三朝町 | 6,684,884 | 650,671 | 6,559,422 | 0.22 | 245,705 | 70.7 | 91.5 | 5,107 | 5,611 | 93.1 |
| 湯梨浜町 | 11,005,142 | 1,502,454 | 10,622,814 | 0.27 | 286,236 | 79.1 | 97.0 | 13,422 | 16,309 | 99.5 |
| 琴浦町 | 12,744,188 | 1,738,586 | 12,029,259 | 0.30 | 459,174 | 69.5 | 92.0 | 15,038 | 16,023 | 98.5 |
| 北米町 | 11,552,111 | 1,441,570 | 11,124,173 | 0.29 | 403,675 | 78.2 | 99.6 | 14,254 | 14,353 | 99.3 |
| 西伯郡 | | | | | | | | | | |
| 日吉津村 | 3,435,100 | 908,171 | 3,324,022 | 0.53 | 34,330 | 100.0 | 99.9 | 3,137 | 3,615 | 100.0 |
| 大山町 | 12,436,753 | 1,621,746 | 11,727,637 | 0.26 | 559,645 | 79.9 | 95.7 | 14,847 | 14,274 | 93.8 |
| 南部町 | 8,009,820 | 1,015,580 | 7,714,321 | 0.26 | 301,038 | 75.2 | 96.9 | 9,103 | 10,308 | 99.7 |
| 伯耆町 | 8,466,936 | 1,343,191 | 7,884,099 | 0.27 | 368,090 | 75.4 | 93.6 | 9,323 | 9,746 | 93.9 |
| 日野郡 | | | | | | | | | | |
| 日南町 | 7,475,042 | 457,187 | 7,156,686 | 0.16 | 388,451 | 78.1 | 90.3 | 4,505 | 3,022 | 74.1 |
| 日野町 | 4,845,965 | 328,381 | 4,650,517 | 0.17 | 197,748 | 73.8 | 83.5 | 2,793 | 2,186 | 78.0 |
| 江府町 | 4,856,846 | 710,087 | 4,542,698 | 0.28 | 167,116 | 78.9 | 93.2 | 2,741 | 2,575 | 99.2 |
| 資料出所 | 県市町村課 | | | 県道路企画課 | | | 中国運輸局 鳥取運輸支局 | 公益社団法人 日本水道協会 | | |

※1 一般国道、県道、市町村道の合計。

※2 軽二輪を除く。

市町村勢一覽

| 選挙人名簿登録者数 ^{※1} (R6.9月登録日) | | | 在外選挙人名簿登録者数 ^{※2} (R6.9月登録日) | | | 児童・生徒数 ^{※3} (R6.5.1) | | | 国民健康保険 ^{※4} (R4年度) | | 交通事故 (R5年) | |
|---------------------------------------|---------|---------|---|----|-----|----------------------------------|--------|------------|--------------------------------|------------|---------------|----------|
| 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 小学校 | 中学校 | 義務教育 学校 | 年度末 被保険者数 | 保険給付費 | 発生 件数 | 死傷 者数 |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 千円 | 件 | 人 |
| 452,141 | 214,594 | 237,547 | 263 | 84 | 179 | 26,620 | 14,078 | 981 | 105,177 | 40,366,855 | 656 | 776 |
| 151,240 | 72,229 | 79,011 | 86 | 25 | 61 | 8,843 | 4,806 | 744 | 34,158 | 12,904,392 | 195 | 225 |
| 120,294 | 56,685 | 63,609 | 58 | 16 | 42 | 7,753 | 4,082 | — | 25,119 | 9,561,937 | 205 | 235 |
| 37,113 | 17,342 | 19,771 | 18 | 7 | 11 | 2,181 | 1,125 | — | 9,391 | 3,257,599 | 73 | 87 |
| 27,426 | 13,193 | 14,233 | 8 | 1 | 7 | 1,598 | 804 | — | 5,735 | 2,345,589 | 40 | 48 |
| 9,233 | 4,425 | 4,808 | 4 | 1 | 3 | 470 | 251 | — | 2,416 | 1,064,547 | 5 | 6 |
| 2,486 | 1,193 | 1,293 | 2 | 1 | 1 | 74 | 32 | — | 625 | 294,326 | — | — |
| 5,441 | 2,523 | 2,918 | 8 | 1 | 7 | 245 | 118 | — | 1,554 | 517,050 | 5 | 6 |
| 13,500 | 6,442 | 7,058 | 6 | 3 | 3 | 723 | 391 | — | 3,447 | 1,287,096 | 8 | 10 |
| 5,045 | 2,416 | 2,629 | 7 | 4 | 3 | 271 | 142 | — | 1,310 | 550,541 | 2 | 2 |
| 13,464 | 6,400 | 7,064 | 12 | 6 | 6 | 917 | 539 | — | 3,252 | 1,321,144 | 27 | 31 |
| 13,430 | 6,323 | 7,107 | 20 | 8 | 12 | 763 | 437 | — | 3,630 | 1,411,623 | 15 | 18 |
| 11,945 | 5,675 | 6,270 | 4 | 2 | 2 | 751 | 398 | — | 3,564 | 1,216,724 | 25 | 36 |
| 2,948 | 1,376 | 1,572 | — | — | — | 228 | — | — | 657 | 259,773 | 4 | 4 |
| 12,797 | 6,160 | 6,637 | 7 | — | 7 | 726 | 338 | — | 3,765 | 1,409,664 | 28 | 40 |
| 8,746 | 4,168 | 4,578 | 5 | 3 | 2 | 466 | 265 | — | 2,109 | 969,074 | 3 | 4 |
| 8,733 | 4,164 | 4,569 | 8 | 1 | 7 | 505 | 289 | — | 2,449 | 1,040,954 | 11 | 12 |
| 3,590 | 1,697 | 1,893 | 8 | 4 | 4 | 106 | 61 | — | 915 | 430,088 | 4 | 4 |
| 2,441 | 1,123 | 1,318 | 2 | 1 | 1 | — | — | 109 | 592 | 272,907 | 3 | 5 |
| 2,269 | 1,060 | 1,209 | — | — | — | — | — | 128 | 489 | 251,827 | 3 | 3 |
| 県選挙管理委員会 | | | | | | 県統計課 | | | 県市町村課 | | 県警察本部 | |

※1,2 令和6年9月1日が休日であるため、登録日は9月1日又は同月2日

※3 学校の所在する市町村ごとに集計。速報値。

※4 市町村国民健康保険事業会計の合計。

国立・国定・県立自然公園、世界ジオパーク

| 名 称 | 概 説 | 面積 (ha) | 主な指定年月日 |
|----------------------|--|-----------------------------|---|
| 大山隠岐 国立公園 | 中国一の名峰大山（標高1,729m）を中心とし、三徳山・岡山県蒜山高原・島根県隠岐・島根半島・三瓶山を包含する。春は新緑、夏は登山・キャンプ、秋は紅葉、冬は西日本随一のスキー場、史跡にも富み、四季折々の魅力をもっている。志賀直哉の名作「暗夜行路」に大山の情景がよく描き出されている。 | 35,097 〔鳥取県は 15,783〕 | 昭和11. 2. 1 〔昭和38. 4. 10〕 拡大指定 〔平成14. 3. 26〕 拡大指定 〔平成26. 3. 19〕 拡大指定 |
| 山陰海岸 国立公園 | 鳥取砂丘から京都府京丹後市に至る1府2県にまたがる海岸の自然公園で、このうち鳥取県内の中心地は鳥取砂丘と浦富海岸である。鳥取砂丘は、南北2km、東西16kmにわたる海岸砂丘で、起伏の大きさ、風紋、砂簾、スリパチなどの砂丘地形は全国一の規模であり、風が描く砂上の風紋と夕陽に映える砂丘の表情が美しい。浦富海岸は「山陰の松島」といわれ、洞門・洞くつ・奇岩・奇勝など海岸美の粋を集め、鳥取砂丘とともに国より天然記念物の指定を受けている。 | 9,006 〔鳥取県は 1,511〕 | 昭和38. 7. 15 〔平成18. 12. 26〕 見直し指定 〔平成26. 3. 31〕 見直し指定 |
| 比婆道後帝釈 国定公園 | 鳥取・島根・広島県の3県にまたがる中国山地の中心地で、鳥取県関係は、つつじの名所道後山、神話「八岐のおろち」で有名な神剣出現の伝説のある船通山がある。これらの山々は大抵ゆるやかな高原状をなしており、豊富な溪谷美を有している。 | 8,416 〔鳥取県は 1,437〕 | 昭和38. 7. 24 〔平成15. 3. 25〕 拡大指定 |
| 氷ノ山後山 那岐山 国定公園 | 鳥取・兵庫・岡山の3県にまたがる山岳地帯で、中国山地第2の高峰氷ノ山を中心とし、北は扇ノ山、南は那岐山、西は三国山に至る延長約95km、総面積4万haを超える地域で、千m級の山なみがうちつづき、「高原と瀑布と溪谷」に代表される山岳美の景観に恵まれた公園である。 本県関係では、山岳スキーで知られる氷ノ山・ドウダンツツジが自生する那岐山、扇ノ山山麓の河合谷高原の展望、雨滝の瀑布群、約8kmにわたる芦津溪の紅葉などが有名である。 | 48,803 〔鳥取県は 8,579〕 | 昭和44. 4. 10 〔昭和58. 2. 9〕 拡大指定 |
| 三朝東郷湖 県立自然公園 | 鳥取県最初の県立自然公園で倉吉市・三朝町・湯梨浜町にまたがる温泉・山岳・湖水・海岸を含む多面的な自然公園である。区域内には景勝地としての小鹿溪、東郷湖、史跡名勝地としての三徳山があり、ラジウム含有量世界有数の三朝温泉、風光明媚な東郷湖をはじめ東郷温泉、はわい温泉があり、鳥取県名産二十世紀梨もこの地方から多く生産される。 | 14,768 | 昭和29. 4. 2 〔昭和39. 6. 1〕 拡大指定 〔昭和58. 5. 27〕 見直し指定 〔平成6. 12. 1〕 見直し指定 〔平成26. 3. 19〕 見直し指定 |
| 奥日野 県立自然公園 | 鳥取県の南西部、日野、日南両町にわたる山岳と溪谷の自然公園で、なかでも滝山・鶴ノ池・石霞溪付近の紅葉と溪谷美、花見山のスキー等は近年道路の整備により脚光を浴び、また、菅沢ダムにより生じた日南湖も新しい観光地となった。 | 4,823 | 昭和39. 6. 1 〔平成6. 12. 1〕 拡大指定 |
| 西因幡 県立自然公園 | 鳥取市西部にまたがる水尻海岸から浜村海岸・長尾岬を経て長和瀬まで16kmにわたる海岸一帯は、砂浜からなる砂丘帯と、岩盤からなる急斜岸壁の半島や岬が交互に発達し、優れた景観を示している。これらの海岸に加え、浜村温泉並びに水鳥の渡来する水尻池を包含する地域、鷲峰山、八葉寺川溪谷等の景勝地もある。 | 2,155 | 昭和59. 5. 8 〔昭和62. 4. 28〕 拡大指定 |
| 山陰海岸 ジオパーク | 山陰海岸国立公園を中心に、京都府京丹後市の経ヶ岬から鳥取県鳥取市青谷町までの東西約120km、南北最大30km、1府2県にまたがる広大なエリアをもつ。ここでは、約2,500万年前にさかのぼる日本海形成に関わる岩石や地層、日本海の海面変動によって形成されたリアス式海岸や砂丘をはじめとする多様な海岸地形など、貴重な地形・地質遺産を数多く観察することができる。 鳥取県の見所には、鳥取砂丘、浦富海岸をはじめ湖山池や白兔海岸、扇ノ山山麓などがある。 | 245,844 〔鳥取県は 64,882〕 | 日本ジオパーク認定 (平成20. 12. 8) 世界ジオパークネット ワーク加盟認定 (平成22. 10. 4) 同拡大再認定 (平成26. 9. 23) 再認定 (平成31. 2. 26) (令和4. 12. 9) (令和6. 9. 11) |

鳥取県勢要覧

(令和6年版)

編集・発行／鳥取県総務部統計課
鳥取市東町一丁目220番地
☎ (0857) 26-7588

この冊子は、610部作成し、1部当たり280円です。

6